

作業部会【5歳児】

柳 純恵（明星幼稚園 教頭）

金澤 真由美（西幼稚園 副主任）

政安 薫（倭文保育所 保育士）

小村 孝子（高倉ひかり保育園 主任）



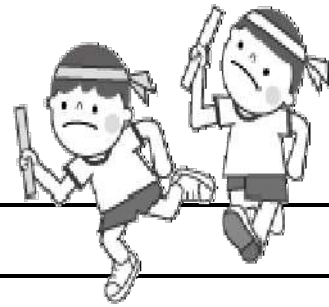
角野 夏代子（城東保育園 保育士）

福島 和美（しらゆり幼稚園 教諭）

内田 寿栄子（国分寺保育園 副主任）

廣野 雅子（大崎幼稚園 主任）

おもな発達の特徴 5 歳児



理念	保育内容（5領域）		おもな発達の特徴
健康な心と体	健康	身体・運動機能	<ul style="list-style-type: none"> ○巧みに体を動かして遊ぶ気持ちよさを感じる。 ○目的に向かって繰り返し挑戦したり、競い合ったり、負けを受け入れたりして、最後までやり遂げる。
		基本的な生活習慣	<p style="text-align: center;">あきらめない 失敗は成功のもと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園生活に見通しをもって行動する。 ○自信をもち、自分たちで、状況判断をしながら、遊びや生活を進めていく。 ○自分の身の回りの事を自分から、進んで行く。
自信と信頼	人間関係	人とかかわる力 自立心 協同 規範意識など	<ul style="list-style-type: none"> ○友達のよいところや自分とは違う思いや考えを受け入れる。 ○よいことや悪いことを判断しながら、考えて行動する。 ○共通の目的に向かって、自分の役割を果たそうとしたり、友達と協力して進めようとする。 <p style="text-align: center;">よいこと悪いことの判断</p>
		環境	好奇心 探究心 生活に取り入れる力など
命と自然	言葉	話す力 聞く力 言葉で表現する力 など	<ul style="list-style-type: none"> ○人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手にわかるように話す。 ○絵本などから想像することや言葉の面白さを知る。 ○身近にある文字や数字に関心をもち、読んだり書いたり使ったりする。
豊かな情操と賢さ			表現

5歳児 4月

発達 この 主なもの 特徴		<ul style="list-style-type: none"> 年長組になったことに期待や喜びを感じ、進んで新しい環境や担任とかかわったり、張り切って生活したりする子どもがいる。その反面、年長児としての気負いや緊張感が見られ、新しい生活に戸惑いを見せたり、不安そうな表情で生活したりする姿や、気持ちの高まりから落ち着いて生活しにくい姿を見せる子どももいる。また、不安な気持ちから保育者とのつながりを求めて、保育者と手をつないだり一緒に遊んだりすることで安心した表情を見せる子どもの姿も見られる。 戸外で活動することを好み、今まで園生活で経験している遊びを保育者や友達と一緒に楽しんだり、年長児として園庭や遊具を自由に使えることを喜んだり、思い切り遊べることを楽しんだりする姿が見られる。また、保育者が遊びに誘うなどして遊びのきっかけを作ると、今まであまり遊んだことのない場や友達とも遊び始める姿が見られる。 持ち物の始末や衣服の着脱など、身の回りのことは自分でできる子どもがほとんどであるが、遊びへの興味や身支度などのペースは、一人一人に違いが見られる。また、早く遊びたい気持ちから雑になってしまい、援助が必要な場面も見られる。 ほとんどの子どもは食事の仕方がわかり友達と楽しく食事をしているが、会話に夢中になり食事が進まなかったり、食事の仕方やマナーなどが身に付いていない子どももいる。 自分より年下の子どもが泣いていたら、頭をなでたり声をかけたりしてやさしくかかわろうとしたり、困っていたら手助けしたり進んで世話をしたりする姿が見られる。また、新入園児を迎える準備として、園庭の石や落ち葉拾いをしたり、「砂場の砂をフワフワにしてあげよう。」と相談したりして、年下の子どもが遊びやすくなるように、環境を整えてあげようという気持ちをもち、取り組む姿も見られる。その反面、どうやってかかわったら良いのか接し方がわからず、戸惑う姿や不安な様子を見せる子どももいる。 自分の興味のある遊びを見つけて取りかかる子どもや、自分の好きな遊びを楽しむ子どもが多い。また、友達がしている遊びに興味をわき、取り組んでみるが長続きしない子どもも見られる。また、遊びの中で思いがうまく伝わらず、トラブルになることもある。 園内外の草花を見たり摘んだり、花壇や畑でダンゴムシやミミズなどを見つれたり集めたりして楽しむ姿や、保育者や友達に見せたり一緒に観察したりして、気付いたことを教える姿が見られる。
(教育・養育)		<ul style="list-style-type: none"> 年長組になった喜びや自信をもって園生活を楽しむ。 新しい環境に慣れ、年長としての生活リズムを知り、身の回りの始末を進んでしようとする。 保育者や友達と気持ちのつながりを感じながら、自分の好きな遊びを楽しむ。 春の自然や身近な動植物に触れて遊び、興味や関心をもつ。 進んで戸外に出て、体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 一人一人の思いを受け止め、楽しい雰囲気の中で安心して過ごせるようにする。
経験 させたい 内容	健康 な心と 体	<ul style="list-style-type: none"> 食事の仕方がわかり、保育者や友達と一緒に楽しく食べようとする。 保育室や担任など新しい環境、生活の仕方がわかり慣れる。 自分から進んで、身支度や持ち物の始末など身の回りのことをする。 戸外でしっかり体を動かして、固定遊具・自転車(乗り物)ドッチボール・鬼ごっこなど年中(年少)組の時に親しんでいた遊びをして遊ぶ。 遊具や用具の正しい使い方を再確認し、安全に気を付けて遊ぶ。
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達に親しみをもちかかわる。 新入園児や異年齢児にやさしく声をかけたり世話をしようとしたりする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 身近な小動物(ダンゴムシ・チョウチョ・ミミズなど)や春の草花(タンポポ・チューリップ・パンジーなど)に触れて遊ぶ。 身近な遊具や用具に自分からかかわろうとする。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達にあいさつをし、親しみをもち。 保育者に自分の思っていることを伝えようとする。
	豊かな 表現	<ul style="list-style-type: none"> 今まで親しんできた歌や春の歌を保育者や友達と一緒に歌う。 友達や異年齢児と触れ合いながら、知っている曲や簡単なリズムに合わせて体で表現する。
環境 構成と 援助		<ul style="list-style-type: none"> 保育者も一緒に食事をし、楽しく食事ができるような雰囲気づくりをする。また、一人一人の子どもの食事量や好き嫌いなどの個人差や食物アレルギーの状況をしっかり把握し、様子を見ながら対応していく。 年長組になって園庭や遊具を自由に使ったり、のびのびと遊んだりできることを喜びんでいる姿を受け止め、保育者も遊びの仲間に入り、戸外で一緒に体を動かして遊び、担任との親しみを深める。 新しい生活の場や遊具の使い方、生活の仕方などを子どもと共に確認し、年長児として決まりや約束を守って安全に行動できるように、場面をとらえて言葉をかけていく。また、遊具や用具の置き場所の表示や、片付けやすいように仕分けの表示をする。遊んだ場所を最後まで片付けられるように励ましたり、片付け忘れがないか確認したりして、片付けを意識させる。 自分の身の回りのことや身支度を自分でできるように時間を十分にとり、進んでしようとしている子どもの姿を認めていく。また、一人一人の子どもの生活する様子を見守り、慣れてきたことで雑になりがちな子どもには、必要に応じて言葉をかけたり手助けをし、自分でできたことをしっかり認め、自信につながるようにする。 保育者は一人一人の子どもの気持ちに寄り添うように心がけ、遊んでいる姿やそれぞれの子どもが感じている思いを温かく受け止めるようにする。特に、不安や緊張感を持っている子どもには、必要に応じてスキンシップをとりながら、安心感をもたせたり信頼関係を築けるようにしたりする。 新入園児や異年齢児にかかわったり世話をしたりする機会を設け、自分からかかわろうとする姿を認めていく。また保育者も一緒に触れ合いながら、簡単なリズム遊びや今まで親しんできた音楽に合わせて、新入園児や異年齢児と触れ合って遊べるようにする。 子ども一人一人が伸び伸びと安定した気持ちで遊べたり、保育者や友達と好きな遊びを十分に楽しんだりできるように、年中(年少)組の時に経験していた遊びを引き続き楽しめる遊びの場やゆとりのある時間を設定したり、必要な用具を準備したりする。 子ども同士がかかわって遊ぶ中で、思いがうまく伝わらずぶつかり合いになった場合は、保育者がそれぞれの子どもの思いを聞いたり汲み取ったりしながら仲立ちとなり、互いの気持ちのすれをつなぐかわりをする。 園内外の春の草花や小動物を見つれたり、遊びに取り入れられたり触れて遊んだりする機会を作り、子どものつぶやきや気付き、発見などに耳を傾け、受け止めたり共感したりしていく。また、捕まえた虫や小動物などを入れたり観察したりできるように、飼育ケースや容器などを準備しておき、子どもの興味や関心が高まるようにする。 前年度の年長児から引き継いだ動植物の世話を保育者も一緒に取り組みながら、自分たちが中心になってしていこうという気持ちをもって進められるようにする。 4月ならではの歌や今まで親しんできた歌を、保育者や友達と一緒に繰り返し歌いながら、楽しさを共有できるようにする。
(家庭・地域 との連携)	家庭・ 地域	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や連絡ノート、掲示板などを利用し、一人一人の子どもが年長組になって張り切っている姿を具体的に丁寧に伝えたり、進級後の生活に不安を感じている保護者の気持ちを受け止めたりし、保護者との信頼関係を築いていく。 クラス便りや参観日、家庭訪問などで、年長児の1年間の見通しや就学に向けて身に付けておきたいことなどを伝え、保護者の理解と協力が得られるように努めていく。 小学校の先生と今年度の交流や連携について計画を確認する機会を作る。

5 歳児 5 月

発達 の 主 な 特 徴		<ul style="list-style-type: none"> ・連休明けは疲れが見られたり、落ち着きにくくなったりするが、少しずつ園生活のリズムを取り戻していく様子が見られる。また、年長組の生活に慣れてきたことで、緊張感や不安感が少なくなってきて、活発に遊ぶ姿が見られる。 ・友達と戸外遊びを楽しみ、簡単なルールのある遊び(ケイドロ、氷鬼、陣取り、だるまさんが転んだ)など、積極的に体を動かして遊んだり、繰り返し楽しんだりする姿が見られる。また、いろいろな遊びへ興味や関心をもち始め、自ら取り組もうとする姿やグループで考えを出し合い遊びを進めていこうとする姿も見られる。 ・クラスの雰囲気にも慣れ、気の合う友達が広がり、友達関係が徐々に深まったりしていく様子が見られる。また、きっかけがあると、今まではかかわりの少なかった子どもとも一緒に遊ぶようになる姿も見られる。その反面、遊びの中で自分のしたいこと、なりたい役などを譲れず自己主張したり、思いや考えのくい違いがあったり、遊具の取り合いをしたりしてトラブルになることもある。 ・アサガオやフウセンカズラなどの種まきをしたり、ミニトマトやピーマンなどの夏野菜を植えたりして、発芽や生長を楽しみに水やりなどの世話や当番活動を楽しめる様子が見られる。その中で、自分たちが今までの生活で経験したことには、自信をもって自ら取り組もうとする気持ちや、年下の子どもに教えてあげたいという気持ちで接する様子が見られる。 ・園外に散歩に出かけ、レンゲ畑の中で走り回ったり寝転んだりして、体全体で自然を感じながら過ごす体験や、レンゲの花を摘んだり、首飾りなどの飾りを作ったり、スズメノテッポウの草笛を作って鳴らしたりする体験を保育者や友達と楽しみ、春の自然の中で開放感を味わったり、心を動かされたりしている様子が見られる。 ・友達同士のかかわりの中で、嫌な気持ちになった経験や辛かった気持ちなど、子ども同士の力関係や友達への配慮などから、今までは保育者に伝えられなかったことが少しずつ言えるようになってくる子どもがいる。
ねらい (教育)		<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で思いきり体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達と誘い合って生活したり遊びを進める中で、自分の思いや考えを伝え合いながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・春から初夏への身近な自然の変化や、飼育栽培物の生長に気付き、興味や関心をもつ。 ・一人一人の思いや欲求を受け止め、安定した生活ができるようにする。
経験 させ たい 内容	健康 な 心 と 体	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と楽しく食事をする中で、食事の仕方がわかりマナーを守ろうとする。 ・戸外で友達と一緒に体を十分に動かして遊ぶ。 ・遊んだあとの片付けや、手洗い・うがい、汗の始末、衣服の着脱など、必要なことを自分で気付いている。 ・生活の流れや仕方がわかり、自分から進んでしようとする。 ・安全に気を付けて遊具や用具を使って遊ぶ。
	人 間 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に生活や遊びを楽しむ中で、決まりやルールの大切さに気付き守ろうとする。 ・異年齢児の子どもと積極的にかかわり、世話をしたり一緒に遊んだりする。 ・自分の思いを保育者に伝えたり、保育者を仲立ちにして相手に伝えようとしたりする。 ・仲間と一緒に当番活動をやり遂げる。
	環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・フープや一輪車などの遊具や用具に興味や関心をもち、扱い方を知って挑戦する。 ・砂や土、水などの感触を楽しみ、試したり工夫したりして遊ぶ。 ・種まきや苗植えなどを通して植物や夏野菜に興味をもち、生長の変化に気付く。 ・園外保育に出かけ、新緑の中でびのび体を動かして遊ぶ。
	命 と 自 然	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で自分の思いを言葉で伝えようとする。 ・経験したことを保育者や友達に伝えたり、友達の話の聞いたりする。 ・生活や遊びの中で、場面に応じて丁寧な言葉を使おうとする。 ・絵本や童話に親しみ、イメージを膨らませて楽しむ。
	豊 か な 情 操 と 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に遊ぶ中で、同じようなイメージで遊んだり、イメージをふくらませたりして遊ぶ。 ・友達と一緒に歌をうたったり、リズムに合わせて体を動かす。 ・身近なさまざまな素材や廃材、用具を使って、友達と一緒に描いたり作ったりする。
環 境 構 成 と 援 助		<ul style="list-style-type: none"> ・天気の良い日は、戸外遊びが充実するように、一日の流れを工夫する。また、いろいろな遊びに興味をもち、自分たちで選んで遊べるように、用具や遊具の場所を取り出しやすく設定しておく。 ・保育者も一緒に体を動かし、思い切り体を動かす楽しさを子どもと共感したり、いろいろな遊具に取り組もうとしている姿を励ましたり認めたりしながら、繰り返し挑戦できるようにする。 ・みんなで遊ぶ楽しさを味わえるように、ルールのある遊びを取り入れていく。また、遊びのルールが共通なルールとなるように、クラスや園全体で取り上げる機会を作り、ルールを守って遊ぶことが楽しいことに気付かせていく。 ・遊びの中で子ども同士の思いが伝わらずトラブルになった場合、保育者は一人一人の思いや考えを聞くようにし、しっかり受け止める。伝わらなかった思いは、保育者が仲立ちとなり伝える手助けをする。また、保育者や友達と言葉のやりとりをする上で、自分なりに気持ちを伝えようとする姿を認めていく。 ・ごっこ遊びに必要な物を自分たちで作れるように、身近な廃材や紙などを用意しておく。また、イメージしたものが作れるように子どもと一緒に材料などを考えるようにする。 ・年長児として行う当番活動など、手順や方法などを知らせたり確認したりしながら保育者も一緒に行い、少しずつ子ども達で進められるようにする。 ・苗植えや種まきに必要な土、スコップ、ジョウロ、ネームプレートなどの用具を準備しておく。毎日の水やりを通して、気付いた変化を知らせ合い、生長の喜びを感じられるようにする。また、生長や特徴に気付けるように、絵本や図鑑などを目に見える場所に出しておく。 ・園外保育を計画し、新緑の中で自然と触れ合って遊べる時間をもつ。
(家庭・ 小学校等との 連携)		<ul style="list-style-type: none"> ・戸外での遊びが活発になるため、調節しやすい衣服や着替えを多めに準備してもらおう。 ・クラスだよりや掲示板などで、野菜の苗植えの様子や子どもの気付きなどを伝え、家庭でも話題にしようとお願ひする。 ・園外保育に出かけ、出会う地域の方へあいさつを促す。 ・可能な限り小学校の施設を利用させてもらい、小学生と交流をもつきっかけを作る。

5 歳児 6 月

発達 の 主 な 特 徴		<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事は自分で出来るが、自分の持ち物の整理が出来にくかったり、トイレのスリッパが乱雑になるなど、遊びたい気持ちが強く、生活面において雑な行動が見られる。 砂、土、水などの自然物やいろいろな素材を使って、自分の満足いくまで試したり工夫したりしながら遊びのめりこんでいく。「ここに水ためよう。」「水汲んできて。」など遊びながら友達とイメージが繋がったり膨らんだりしていく。そして、「壊さないで。」「明日まで残しときたい。」など次の日に遊びを継続していこうとする満足感が感じられてくる。 鬼ごっこやリレーなどルールのある遊びの楽しさがわかり、「次は最後までつかまらないぞ!」「今度は勝ちたい!」など友達と一緒に繰り返し体を動かして遊ぶことを楽しんでいる。 ウサギやカメの世話、栽培物への水やり、給食の配ぜん、台拭き、おやつなどの当番活動をグループの友達と進んでできるようになる。当番の仕方がわかり、自分たちでできるという意識が高まり自覚も出てくる。「次の当番は」と楽しみに待ち、子どもたちでできる仕事を果たそうとする。 気の合う友達と言葉を交わし、自分たちで遊びを進めようとするが、「ぼくは～したいのに、全然言うこと聞いてくれない。」「勝手に自分ばかりする。」など、遊びに対する考えが違ったり、自分の思いは伝えられるが相手の思いに気付かなかつたりして、トラブルになることがある。自分の気持ちを伝えにくい子どももいる。 ザリガニ、カメ、ミミズ、ダンゴ虫など家庭から見つけたものを持ってきたり、園内で見つけたりして、小動物を見たり触れたりする機会が多くなる。子どもによって興味や関心に差がある様子も見られるが、園で飼育することにより、今まで触ったことがなかったり、触れなかったりした子どもが、触れた経験をして喜びを感じたり、飼育の仕方や餌は何を食べるか調べ、生態や科学的な発見をしたりする姿が見られる。また、大切に飼育しようとするが、触りすぎたり世話が十分行き届いていなかったりして、死に出会う経験をすることもある。 夏野菜の世話をしながら、トマトに花が咲いたり青い小さな実がついたりするなど、日々の小さな変化に関心をもって見たり、カボチャの花の下に実がつくなど、新たな発見を保育者や友達と伝え合ったりして、生長を喜び収穫を楽しみにして待つ姿が見られる。 いろいろな素材を使って、自分なりにイメージしたものを作ろうとするが、うまく作れず壊れたり直したりを繰り返しながら、出来たものに満足して遊ぶ姿が見られる。
(ねらい) 教育 的 意 義		<ul style="list-style-type: none"> 友達同士、思いや考えを出し合いながら、友達と一緒に繰り返し遊び楽しさを味わう。 梅雨期の自然や動植物に興味や関心をもち、世話をしたり観察したりして感性を豊かにする。(命の大切さ) 梅雨期を健康や安全に留意し、快適に過ごせるようにする。
経験 させ たい 内 容	健康 な 心 と 体	<ul style="list-style-type: none"> 食物への関心をもち、体と食事の関係について知る。 食事の仕方を知り、友達と一緒に楽しんで食事をする。 排泄後の始末(トイレトペーパーの使い方、衣服の身支度、手洗い、スリッパを揃える)を最後まで丁寧にする。 虫歯予防デーに関心をもち、歯磨きの仕方を知り、自分の歯を大切にしようとする。 体や身の回りを清潔にすることの大切さがわかり、進んでしようとする。 砂、土、水遊びの楽しさを感じながら、ダイナミックに体を動かして遊ぶ。
	人間 関 係	<ul style="list-style-type: none"> 当番の仲間と誘い合ったり助け合ったり教え合ったりして、当番の仕事をやり遂げる満足感を味わう。 友達と一緒に遊ぶ中で、イメージを膨らませたり相談したりしながら、遊びを進めていく。 鬼ごっこやリレーなどの遊びを友達と一緒に繰り返し、ルールを守って遊ぶ。
	自信 と 信 頼	<ul style="list-style-type: none"> オタマジャクシやザリガニなど小動物に触れ、命を大切にすることを覚える。 夏野菜の生長や変化に気付き、収穫に期待しながら進んで世話をし、自分の思いを話したり、友達の思いを聞いたりする中で、言葉で伝え合う。 身の回りの素材や材料を使って、いろいろと試したり工夫したりして遊ぶ。 時の記念日にちなみ、時計のしくみや時刻、時間に興味や関心をもち、シャボン玉や色水遊びを通して、美しさや不思議さに興味をもつ。 梅雨期の自然現象に触れ、発見を楽しみ、遊びに取り入れる。
	命 と 自 然	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな遊びを通して、友達に自分の思いが伝わる嬉しさや、自分とは違う友達の気持ちに気付く。 自分の思いを話したり、友達の思いを聞いたりする中で、言葉で伝え合う。 生活や遊びの中で、時間に興味をもち、意識して行動しようとする。 当番活動を通して、みんなの前で発表したり友達の意見を聞いたりする。 お話の世界に親しみ、想像する楽しさを味わう。
	豊 か な 情 操 と 表 現	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりのイメージをもち、なりきって遊んだり、そのものらしく作り、使って遊んだりする。 曲に合わせて歌ったり、踊ったり、楽器を鳴らしたりなどの表現を楽しむ。 いろいろな素材を使い、描いたり作ったりする楽しさを味わう。 お父さんに感謝の気持ちを伝えるため、手紙や絵で気持ちを表現する。
環 境 構 成 と 援 助		<ul style="list-style-type: none"> 梅雨期の室内での遊びの環境を見直し、保育室を広くし、子どもの興味関心を考慮し、落ち着いて遊べる場や体を動かして遊べる場を工夫して用意する。 子どもと一緒に生活習慣の見直しをし、その必要性について子どもたちと話し合う機会を作り、自分から進んで行えるようにする。そして、できた時にはしっかり誉める。 ルールのある遊びやごっこ遊びなどに誘ったり保育者も遊びに加わったりして、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わわせていく。 遊びの中でトラブルが起きた時には、子ども一人一人の思いをしっかり受け止めながら、必要に応じて保育者が仲立ちとなり、伝え方や言い方を知らせたり、自分の思い通りにならないことやいろいろな考えがあることに気付けるよう、葛藤している姿を見守り気持ちの安定を図れるように励まし、必要に応じて仲立ちとし、子ども同士で解決していけるようにする。 遊びに必要な材料や用具を用意したり、子どもたちのイメージに合った材料と一緒に探したりして、自分たちのやりたい遊びが実現できるようにする。また、子どもたちが作ったもので継続して遊べるような場の設定をしていく。 飼育物の観察や世話がしやすいようによく見える場所にコーナーを作り、図鑑や虫眼鏡を用意し、自分たちで調べたり、気づいたりできるようにする。 夏野菜の水やり、草抜きをグループごとに行い、全員が楽しく生育過程を観察し、栽培物への愛情を育めるようにする。そのために、子どもの小さな発見にも耳を傾け、共感していく。 そのための発想や表現を認め、友達と一緒にイメージを膨らませていく楽しさを味わえるようにする。
(家 庭・ 地 域 と の 連 携)		<ul style="list-style-type: none"> 歯科衛生士の歯磨き指導を受けたり、歯磨きカレンダーなどを活用したりして、家庭へも働きかけ歯磨きが習慣付くようにする。 プール遊びの用意や感染症や病気の治療などについて早めに家庭に知らせ、健康管理に留意してもらおう。 梅雨期の天候を考慮し、登降園時の交通面に注意を呼び掛ける。 梅雨期を安全に快適に過ごせるように、安全な食生活、衛生な生活の管理など、具体的に園での取り組みや配慮点を保護者に伝えながら、家庭でも意識をもって子どもと共に梅雨期の生活の仕方について考えてもらおうようにする。 友達との遊びの中で、子どもたちが学んでいること、葛藤体験の必要性などを、懇談会や園だより、降園時の連絡などで伝えていくとともに、必要なことは気軽に園に相談できるような雰囲気を作っていく。 飼育や栽培について家庭でも関心をもってもらえるように、園での取り組みを具体的に知らせる。 園周辺の田んぼの様子を見せてもらい、稲の生長や小動物探しなど、地域の方や自然と触れ合い機会をもつ。

5 歳児 7 月

<p>発達 子どもの 主な特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水着に着替えたり、汗をかいて着替えたりする機会が多くなるが、遊びたい気持ちが先になり、乱雑になる子どももいる。 「キュウリがいっぱいなってる。」「ナスが長くなった。」など夏野菜の生長や変化に気付き、保育者や友達に伝えようとしていたり、たくさん収穫できたことを喜んだりするようになる。また収穫した野菜をどうやって食べるか相談したり、みんなで会食したりすることで、「自分の育てた野菜はおいしい。」と何度もおかわりしたり、野菜が苦手な子どもも友達が食べる様子を見て自分も食べようとし、食べれたことで自信をつけたりするようになる。 知的好奇心が旺盛になり、いろいろと試しながら意欲的に継続して遊ぶ。「スピードの出る船は、ゴムをしっかりとまいたらいよいよ」「大きなシャボン玉はこうやったらうまくできるよ」など友達と教え合ったり助け合ったりしながら、自分の興味をもったことを深く追求して遊ぶようになる。また、自分のしたいことに打ち込みながらも、友達のしていることにも関心をもち、自分の遊びに取り入れたいりする。今までの友達関係より少し広がりを見せる。 「今日プールできる?」と水遊びやプール遊びなどを楽しみにしている子どもがほとんどである。水を使ってダイナミックに遊び、気分が開放的になり、行動も活発になる。友達の泳ぐ姿に刺激を受け、「先生、手を引っぱってほしい。」「数を数えて。」「やってみるから、見よってよ。」と自分なりに目的をもって挑戦したり、「トンネルくぐれた」「顔つけができた」とできたことに喜びや自信を持つようになる。水に抵抗のある子どもも回数を重ねることに少しずつ慣れ、挑戦してみようとする姿が見られるようになる。 「誰とお風呂に入る?」「誰と寝る?」とお泊まり保育の話題が子ども同士の間で話題になってくる。また、「お化け屋敷がしたいなあ。」「怖いからやりたくないなあ。」などと、お泊まり保育であることをみんなで相談して計画しようとする。中には、泊まることに不安を感じている子どもも見られる。 夏の遊びが盛んで、色水やシャボン玉、水鉄砲など水を使った遊びが多くなる。水鉄砲では、「シャボン玉が撃てた」と動くものを撃つことを楽しんだり、「水がたくさん入っていたら倒れん」「スポンジは濡れたら重くなるなあ」など水量や水鉄砲を撃つ強さを調節しながら倒れるように試したり工夫したりしながら遊びを展開させている。 七夕のお話を聞いたり、笹飾りを作ったりしながら、「流れ星みたいなあ」と夜空や星に関心をもちたり、短冊に願い事を込め、情緒的な雰囲気味わったりして、古くから伝わる伝統行事を経験する。 「なんでそっちはっかりするん、こっちは大変だから手伝ってや。」などと互いに思いが上手く伝わらず、トラブルになる時もあるが、「あっそうか。わかった!」と友達の思いに自分の気持ちを向けようとし始めたり気付いたりするようになり、自分たちの力で遊びを進めていこうとする姿が見られる。 										
<p>ねらい (教育・ 養育)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏ならではの遊びや行事に意欲的に取り組み、友達と一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 夏の自然現象や動植物の変化などに興味や関心をもち、遊びや生活に取り入れる。 夏の生活の仕方に留意し、快適に過ごせるようにする。 										
<p>経験 させたい 内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="271 855 316 981">健康な心と体</td> <td data-bbox="316 855 1375 981"> <ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を喜び、食べることの喜びや楽しさに気づく。 水遊びを通して開放感を味わい、思いっきり体を動かして遊ぶ。 安全に気をつけ、約束を守って水遊びを楽しむ。 進んで水分補給をしたり、十分な休息をとり、暑い季節を快適に過ごす。 汗の始末や衣類の調節など、身の回りのことに自分で気付き、清潔にする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="271 981 316 1137">人間関係</td> <td data-bbox="316 981 1375 1137"> <ul style="list-style-type: none"> 友達のしていることに興味をもち、自分なりに試したり挑戦しようとしていたりする。 友達と教え合ったり助け合ったりしながら、一緒に遊びを進めていく。 自分なりに目標を持ってプール遊びを楽しみ、繰り返し挑戦する気持ちをもつ。 お泊まり保育を通して、友達や保育者との触れ合いを楽しみ、仲間関係をを深める。 夏祭りや夕涼み会などの行事を通して、いろいろな人々とかかわる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="271 1137 316 1263">環境</td> <td data-bbox="316 1137 1375 1263"> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材の特質に気付いたり発見したりする。 星や宇宙、梅雨明けや雪などの気象の変化に関心をもち、自然や科学への興味を広げる。 夏祭りや七夕などの伝統的な行事に関心をもちたり、触れたりする。 生活や遊びの中で、数量や形に関心をもち。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="271 1263 316 1366">命と自然</td> <td data-bbox="316 1263 1375 1366"> <ul style="list-style-type: none"> 自分の気付いたことや疑問に思ったことを友達と伝え合い、相手の思いを受け入れようとする。 夏ならではの経験を保育者や友達に話して、会話を楽しむ。 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞いたり想像したりする楽しさを味わう。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="271 1366 316 1453">豊かな表現</td> <td data-bbox="316 1366 1375 1453"> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材や材料や用具を使い、試したり工夫して作ったり、作ったもので遊んだりする。 遊びの中で自分のイメージを表現したり、友達のイメージを受け止めたりしながら遊ぶ。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を喜び、食べることの喜びや楽しさに気づく。 水遊びを通して開放感を味わい、思いっきり体を動かして遊ぶ。 安全に気をつけ、約束を守って水遊びを楽しむ。 進んで水分補給をしたり、十分な休息をとり、暑い季節を快適に過ごす。 汗の始末や衣類の調節など、身の回りのことに自分で気付き、清潔にする。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達のしていることに興味をもち、自分なりに試したり挑戦しようとしていたりする。 友達と教え合ったり助け合ったりしながら、一緒に遊びを進めていく。 自分なりに目標を持ってプール遊びを楽しみ、繰り返し挑戦する気持ちをもつ。 お泊まり保育を通して、友達や保育者との触れ合いを楽しみ、仲間関係をを深める。 夏祭りや夕涼み会などの行事を通して、いろいろな人々とかかわる。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材の特質に気付いたり発見したりする。 星や宇宙、梅雨明けや雪などの気象の変化に関心をもち、自然や科学への興味を広げる。 夏祭りや七夕などの伝統的な行事に関心をもちたり、触れたりする。 生活や遊びの中で、数量や形に関心をもち。 	命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気付いたことや疑問に思ったことを友達と伝え合い、相手の思いを受け入れようとする。 夏ならではの経験を保育者や友達に話して、会話を楽しむ。 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞いたり想像したりする楽しさを味わう。 	豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材や材料や用具を使い、試したり工夫して作ったり、作ったもので遊んだりする。 遊びの中で自分のイメージを表現したり、友達のイメージを受け止めたりしながら遊ぶ。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を喜び、食べることの喜びや楽しさに気づく。 水遊びを通して開放感を味わい、思いっきり体を動かして遊ぶ。 安全に気をつけ、約束を守って水遊びを楽しむ。 進んで水分補給をしたり、十分な休息をとり、暑い季節を快適に過ごす。 汗の始末や衣類の調節など、身の回りのことに自分で気付き、清潔にする。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達のしていることに興味をもち、自分なりに試したり挑戦しようとしていたりする。 友達と教え合ったり助け合ったりしながら、一緒に遊びを進めていく。 自分なりに目標を持ってプール遊びを楽しみ、繰り返し挑戦する気持ちをもつ。 お泊まり保育を通して、友達や保育者との触れ合いを楽しみ、仲間関係をを深める。 夏祭りや夕涼み会などの行事を通して、いろいろな人々とかかわる。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材の特質に気付いたり発見したりする。 星や宇宙、梅雨明けや雪などの気象の変化に関心をもち、自然や科学への興味を広げる。 夏祭りや七夕などの伝統的な行事に関心をもちたり、触れたりする。 生活や遊びの中で、数量や形に関心をもち。 										
命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気付いたことや疑問に思ったことを友達と伝え合い、相手の思いを受け入れようとする。 夏ならではの経験を保育者や友達に話して、会話を楽しむ。 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞いたり想像したりする楽しさを味わう。 										
豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材や材料や用具を使い、試したり工夫して作ったり、作ったもので遊んだりする。 遊びの中で自分のイメージを表現したり、友達のイメージを受け止めたりしながら遊ぶ。 										
<p>環境 構成と 援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが育てた野菜を話題にし、親しみを持ってかわったりみんなで味わう楽しさが感じられたりできるようにする。 汗をかいたときはタオルで拭いたり着替えをしたりすることを繰り返し知らせ、援助をしながら習慣となるようにする。 夏の戸外遊びでは、時間や場所に留意し、木陰の利用や水分補給、休息がとれるように配慮するなど、夏の健康な過ごし方や安全に遊ぶための約束を子どもと一緒に話し合い、気付かせ、自分から進んでできるようにする。 友達が試したり工夫したりして遊んでいることを紹介し、刺激となって意欲的に挑戦してみようとしていたり、遊びや友達関係が広がったりするように働きかける。 プールの遊びは、水に慣れることから段階的に自分の目標が明確になるようにし、プール遊びに意欲的に取り組めるようにすると共に、ルールを守ることの大切さに気付かせるようにする。 お泊まり保育の流れや場所を、写真やパンフレット、絵や表を使い、兄弟や昨年の年長児の様子を知らせることで、安心して参加できるようにする。 いろいろな遊びをする中で、数量や図形などに関心をもち試して遊べるように、教材を用意する。 宇宙に関する本や写真を用意し、星や宇宙などに興味広がったり、好奇心が膨らんだりできるようにする。 七夕の由来や笹飾りの意味を知らせ、昔ながらの伝統行事に関心がもてるようにする。 生活や遊びの中で、自分の思いや考えを受け入れてもらえる嬉しさに共感したり、友達のよさを認め合うかわり認めたりする。 										
<p>家庭 (小・地 域・学 校等)との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> 汗をかきやすい時期なので、着替えを多めに準備してもらおう。 暑さで体調を崩しがちなので、睡眠と栄養をしっかり取るなど健康面でのアドバイスを保護者に知らせていく。 便りなどで、夏に多い感染症について知らせ、予防や早めの治療を促す。 安全にプール遊びができるように、健康状態をカードなどで連絡を密にする。また、家庭でもプールの支度を自分でできるように伝え、自分でしようとする意欲を育てていく大切さを知らせる。 お泊まり保育前後は、保護者と子どもの様子を詳しく伝え合い、安心感を与えたり、子どもたちの成長を共に喜んだりする。 地域で行われている夏祭りや夕涼み会などの行事やイベントの情報を知らせ、夏ならではの体験を地域の方と楽しめるようにする。 										

5 歳児 8 月

<p>発達 の 主 な 特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 暑さで体調を崩し、食欲が落ちている子どももいる。 プール遊びが活発になり、水しぶきを上げながら、ほとんどの子どもが顔付けや泳げるようになり自信をつける。日焼けをしながら、夏ならではの遊びを楽しみ、泳げる子どもが増えてくる。 異年齢児と一緒に生活する中で、「わたしが～してあげる。」「トントンして寝かせてあげたい。」と食事の配膳や着替え、布団ひきなどの手伝いを進んだり、遊びを教えてあげたりしてかわる機会が増える。 夏季休業中の預かり保育では、これまであまりかわりのなかった友達と遊ぶ姿が見られる。 プール遊びが中心となるが、日中は暑いので、ごっこ遊びや廃材を使った遊びをしたり絵本を見たり聞いたりしながら、ゆったりとした時間を過ごす。 スイカ、カボチャ、マクワウリなどの新たな野菜の収穫を喜ぶが、キュウリやトマトは収穫が終わりになり、子どもと一緒に苗やつるを片付けるようになる。また、オクラなどはスタンプ遊びなどに取り入れて遊ぶ姿が見られる。 アサガオやホウセンカなどの花に水やりをしながら、「種がでしよう。」「茶色くなってきた。」と種ができる様子を気付いてくる。 バッタやコオロギ、セミなどを網で捕まえて遊ぶようになる。「朝1番に行ったらあの木にクワガタがある。」と虫を捕まえることを楽しみにしたり、セミの抜け殻や穴を見つけることを楽しんだりする姿が見られる。 急に空が暗くなり雷が鳴ったり夕立が見られたりする変化に怖がったり驚いたりする。また、朝夕が少しずつ涼しくなり「朝寒かったなあ」と季節の変化や秋の訪れを感じてくる。 「お涼み会に行ったんで。」「水族館に行ってきたよ。」など休み中に出かけたり地域の行事に参加したりしたことを保育者や友達に伝えたり、かき水屋さんごっこをしたり魚の絵を描いたり作ったりして、経験したことを遊びに取り入れられる姿が見られる。 夏季休業中の子どももあり、園開放を利用して水遊びなどをしに来る子どもも見られる。 										
<p>(ねらい 教育・ 養護)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に夏の遊びを存分に楽しみ、工夫したり試したりする楽しさを味わう。 夏野菜の収穫を喜び、みんなで食べる楽しさを味わう。 ゆったりとした環境を整え、見通しをもって暑い夏を健康に過ごせるようにする。 										
<p>経験 させ たい 内 容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="258 757 311 880"> <p>健康 な 心 と 体</p> </td> <td data-bbox="311 757 1324 880"> <ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を通して、食事の大切さを知る。 自分から進んで水分を取ったり、汗の始末をしたりする。 活発に遊んだ後は十分に休息や午睡をとる。 涼しい場所を見つけて友達と遊ぶ。 プール遊びや水遊びを全身で十分に楽しむ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="258 880 311 1003"> <p>人 間 関 係</p> </td> <td data-bbox="311 880 1324 1003"> <ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友達とかかわり、優しさやいたわりの気持ちをもつ。 友達に刺激を受け、自分なりに目標をもち挑戦する。 自分の目標に向かって挑戦し、達成した時の喜びを味わう。 友達といろいろな考えや思いを伝え合い、遊びを進めていく。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="258 1003 311 1126"> <p>環 境</p> </td> <td data-bbox="311 1003 1324 1126"> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材を使い、試したり工夫したりする。 夏野菜の色や形、数量に気付き、興味や関心を深める。 小動物や昆虫などの世話を通して親しみをもち、生長や変化を喜んで命の大切さを知ったりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="258 1126 311 1249"> <p>命 と 自 然</p> </td> <td data-bbox="311 1126 1324 1249"> <ul style="list-style-type: none"> 夏ならではの経験したことなどを保育者や友達に言葉で伝える。 夏の自然現象に興味をもち、気付いたことや不思議に思ったことを言葉で伝える。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="258 1249 311 1361"> <p>豊 か な 情 操 と</p> </td> <td data-bbox="311 1249 1324 1361"> <ul style="list-style-type: none"> 夏祭りなど自分の経験したことを思い出しながら、友達と一緒にアイデアを出し合い再現して遊ぶ。 遊びに必要な物を友達と一緒に考え、工夫したり協力したりして作る。 歌やリズムに合わせて、体操をしたり踊ったりする。 </td> </tr> </table>	<p>健康 な 心 と 体</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を通して、食事の大切さを知る。 自分から進んで水分を取ったり、汗の始末をしたりする。 活発に遊んだ後は十分に休息や午睡をとる。 涼しい場所を見つけて友達と遊ぶ。 プール遊びや水遊びを全身で十分に楽しむ。 	<p>人 間 関 係</p>	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友達とかかわり、優しさやいたわりの気持ちをもつ。 友達に刺激を受け、自分なりに目標をもち挑戦する。 自分の目標に向かって挑戦し、達成した時の喜びを味わう。 友達といろいろな考えや思いを伝え合い、遊びを進めていく。 	<p>環 境</p>	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材を使い、試したり工夫したりする。 夏野菜の色や形、数量に気付き、興味や関心を深める。 小動物や昆虫などの世話を通して親しみをもち、生長や変化を喜んで命の大切さを知ったりする。 	<p>命 と 自 然</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏ならではの経験したことなどを保育者や友達に言葉で伝える。 夏の自然現象に興味をもち、気付いたことや不思議に思ったことを言葉で伝える。 	<p>豊 か な 情 操 と</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りなど自分の経験したことを思い出しながら、友達と一緒にアイデアを出し合い再現して遊ぶ。 遊びに必要な物を友達と一緒に考え、工夫したり協力したりして作る。 歌やリズムに合わせて、体操をしたり踊ったりする。
<p>健康 な 心 と 体</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫を通して、食事の大切さを知る。 自分から進んで水分を取ったり、汗の始末をしたりする。 活発に遊んだ後は十分に休息や午睡をとる。 涼しい場所を見つけて友達と遊ぶ。 プール遊びや水遊びを全身で十分に楽しむ。 										
<p>人 間 関 係</p>	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友達とかかわり、優しさやいたわりの気持ちをもつ。 友達に刺激を受け、自分なりに目標をもち挑戦する。 自分の目標に向かって挑戦し、達成した時の喜びを味わう。 友達といろいろな考えや思いを伝え合い、遊びを進めていく。 										
<p>環 境</p>	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材を使い、試したり工夫したりする。 夏野菜の色や形、数量に気付き、興味や関心を深める。 小動物や昆虫などの世話を通して親しみをもち、生長や変化を喜んで命の大切さを知ったりする。 										
<p>命 と 自 然</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏ならではの経験したことなどを保育者や友達に言葉で伝える。 夏の自然現象に興味をもち、気付いたことや不思議に思ったことを言葉で伝える。 										
<p>豊 か な 情 操 と</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りなど自分の経験したことを思い出しながら、友達と一緒にアイデアを出し合い再現して遊ぶ。 遊びに必要な物を友達と一緒に考え、工夫したり協力したりして作る。 歌やリズムに合わせて、体操をしたり踊ったりする。 										
<p>環 境 構 成 と 援 助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちで世話をした夏野菜の収穫をし、食べる経験をする中で、食の大切さを考える機会を作っていく。 テントやよしずなどで日陰を作り、涼しい環境で楽しく遊べるようにする。 汗をかいたらハンカチで拭いたり、着替えたりして、さっぱりとした気持ちを味わわせる。 遊んだ後は体調を確認し、十分に休息を取り、生活リズムを整えていく。 水遊びやプールで安全に遊べるように、水温、水質、水位などの管理をする。 異年齢児の世話を一緒に遊ばせている姿を認め、年長児としての自信につなげていく。 登園児が少ない日には、保育者同士で連絡を取り合い、これまでかかわりの少なかったクラスの友達や異年齢児と好きな遊びを楽しみながら、友達のよさに気付いたりかわったりできるようにする。 自分なりの目標に向かって頑張っている姿やできるようになった時などに、機会をとらえて褒めたり、友達にも知らせと一緒に喜んでいながら、達成感を味わわせて自信につなげていく。 飼育している小動物や昆虫などが育つ場所や生長の変化や命があることに気付くよう、保育者も一緒に世話をし、丁寧にかかわっていく。 虫とりが得意な子どもに居場所や採取方法を教えてもらい、友達や保育者も加わり、友達と一緒に虫取りを楽しませるようにする。 雲や夕立、にじなど夏の自然現象は機会を逃さず捉え、子どもの驚きや疑問に共感し一緒に調べながら、自然の不思議さに興味や関心をもち、育てるようにしていく。 友達と試したり考えたりして、話し合っている過程を大切にじっくりと見守り、イメージしたことが実現できたり、工夫したり試したりして楽しめたりできるような素材や用具を準備する。 家庭や地域で経験したことをじっくり聞き、共感したりまわりの子どもに伝えたりする。 										
<p>(小 学 校 等 と の 連 携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 暑さで体調を崩しがちなので、睡眠と栄養をしっかりと、規則正しい生活を送ることの大切さを保護者に伝える。 また、健康カードなどを利用して、一人一人の健康状態を把握できるようにする。 地域の子どもへの施設開放、ボランティアの受け入れなどをして、地域の人との交流を広げていく。 地域で行われている行事の情報を知らせ、夏ならではの体験を親子で楽しめるようにする。 水の事故や花火の扱いなど家庭でも話し合い、十分気をつけるように促す。 夏季休業中に園開放日を計画することで、子どもの遊び場の提供や親子の触れ合いの機会となるようにする。 										

5歳児 9月

<p>発達 こと もの 特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏の疲れから体調を崩す子どもや食欲が減退する子どもがいる。 夏休みが終わり、久しぶりに友達と会ったり遊んだりできることを喜び姿が見られるが、久しぶりの園生活で、持ち物の始末や生活のリズムを取り戻すのに時間がかかる子どもがいる。(幼) 汗をかくと自分から汗を拭いたり着替えをしたりして始末をしようとする姿や、水分補給も自分からしようとする姿が見られる。反面、声をかけなければ水分をとろうとしない子どももいる。 水遊びやプール遊びなど、夏の開放的な遊びを経験したことで自信が付き、自分で繰り返し楽しんだり友達を誘ったりして積極的に遊ぶ子どもが多い。何をして遊ぶか自分で見つけられなかったり、遊びが長続きしなかったりする子どもも見られる。 今までの経験から「運動会」を意識し、「リレーがしたい」という気持ちで仲間を集めたり、必要な道具や用具を準備しようとする姿が見られる。その中で、挑戦意欲が芽生え、友達と競うことを楽しんだり、グループやチームで作戦会議をしたり力を合わせたりして、同じ目標に向けて取り組む姿が見られるようになってくる。互いに競い合うことを楽しむ姿が見られる。また、鉄棒や跳び箱などの運動的な遊びにも興味をもち、苦手なことにも繰り返し挑戦しようとする子どもの姿も見られる。運動会が近づいてくることが嬉しくて、興奮したり調子に乗りやすくなる子どももいる。 運動会に向けての取り組みの中で、使った道具や用具などの片付けをしよう自分から倉庫や保育室などに持って行こうとする姿や、友達と一緒に運ぼうとする姿などが見られるようになる。 園庭にいる昆虫に興味が高まり、友達と一緒にバツヤカマキリなどの虫を探したり捕まえたりし、見たり触れたり遊んだりすることを楽しんでいる姿が見られる。また、飼育ケースに入れて様子を観察したり世話をしたり、図鑑や絵本などで昆虫の名前を調べたりする子どももいる。 夏に経験した出来事や楽しかったことなどを保育者や友達に話そうとする姿が見られる。また、語彙が豊かになり、相手に伝わりやすいように話そうとする子どももいる。 友達と一緒に運動会や季節の歌を元気よくうたったり、リズムや曲に合わせて楽しんで表現したり、喜んで楽器を演奏したりしている。 運動会に身に付ける物や遊びに必要な物を自分なりに工夫しながら作り、それらを使ったり身に付けたりして喜んで遊ぶ姿が見られる。 										
<p>(ねらい 教育) ・</p>	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな運動遊びに繰り返し挑戦し、満足感や充実感を味わう。 共通の目標に向かってそれぞれの考えを出し合い、友達と協力しながら意欲的に活動に取り組み、仲間意識を深める。 身近な昆虫に関心をもち、捕まえたり観察したり飼育したりしながら命の大切さに気付く。 気温の変化に応じて環境を整え、一人一人の子どもが進んで健康で安全な生活が送れるようにする。 										
<p>経験 させ たい 内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="263 728 319 884">健康な心と体</td> <td data-bbox="319 728 1428 884"> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物と健康な体の関係に興味をもち、 いろいろな運動に興味を持ち、さまざまな体の動きを楽しむ。 友達と一緒にルールを守って、カー杯体を動かしたり競い合ったりする。 自分なりのめあてをもち、繰り返し取り組む。 友達と共通の目的をもち、相談しながら遊ぶ。 健康に過ごすために、日陰で遊ぶことや水分をこまめにとることの大切さに気付き自分で行う。 さまざまな運動用具や遊具を安全に使う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 884 319 1030">人間関係</td> <td data-bbox="319 884 1428 1030"> <ul style="list-style-type: none"> 友達と頑張っている姿を認め合ったり、励まし合ったり、喜び合ったりする。 友達と気持ちを合わせて運動遊びに取り組み、一緒に力を出したり応援したりする。 遊びの中で、勝ったり負けたりする経験や友達と協力してやり遂げる気持ちをもつ。 遊びの楽しさがわかり、保育者や友達と一緒にルールを作ったり遊んだり遊ぶ。 友達と一緒に達成した喜びを言葉や動きで伝え合い、気持ちを分かち合う。 異年齢児とかかわり、思いやりの気持ちをもちながら世話をしたり一緒に遊んだりする。 祖父母への親しみや感謝の気持ちをもつ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1030 319 1131">環境</td> <td data-bbox="319 1030 1428 1131"> <ul style="list-style-type: none"> 朝の涼しさや雲の形、身近な田や畑の変化などに気付き、まわりの自然に興味や関心をもち、 マリーゴールドやサルビアなどの自然物を遊びに取り入れる。 アサガオ、フウセンカズラ、ルコウソウなどの種取りをし、集めたり比べたり観察したりする。 身近な昆虫に興味をもち、見たり触れたり図鑑で調べたり、命の大切さを考えたりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1131 319 1209">命と自然</td> <td data-bbox="319 1131 1428 1209"> <ul style="list-style-type: none"> 運動会の取り組みの中で、友達や異年齢児の姿を認め、言葉で伝え合う。 保育者や友達の話に注意して聞いたり、相手に分かるように話したりする。 絵本や童話などの物語に興味をもち、想像しながら楽しむ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1209 319 1310">豊かな情緒と表現</td> <td data-bbox="319 1209 1428 1310"> <ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に声をそろえようとしていたり、楽しく歌ったりする。 友達と一緒にいろいろな楽器を使い、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 いろいろな曲やリズムに合わせて体で表現することを楽しみ、声や動きが合うことの心地よさを感じる。 いろいろな素材を使い友達と一緒に工夫しながら作ったり描いたりする。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物と健康な体の関係に興味をもち、 いろいろな運動に興味を持ち、さまざまな体の動きを楽しむ。 友達と一緒にルールを守って、カー杯体を動かしたり競い合ったりする。 自分なりのめあてをもち、繰り返し取り組む。 友達と共通の目的をもち、相談しながら遊ぶ。 健康に過ごすために、日陰で遊ぶことや水分をこまめにとることの大切さに気付き自分で行う。 さまざまな運動用具や遊具を安全に使う。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達と頑張っている姿を認め合ったり、励まし合ったり、喜び合ったりする。 友達と気持ちを合わせて運動遊びに取り組み、一緒に力を出したり応援したりする。 遊びの中で、勝ったり負けたりする経験や友達と協力してやり遂げる気持ちをもつ。 遊びの楽しさがわかり、保育者や友達と一緒にルールを作ったり遊んだり遊ぶ。 友達と一緒に達成した喜びを言葉や動きで伝え合い、気持ちを分かち合う。 異年齢児とかかわり、思いやりの気持ちをもちながら世話をしたり一緒に遊んだりする。 祖父母への親しみや感謝の気持ちをもつ。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 朝の涼しさや雲の形、身近な田や畑の変化などに気付き、まわりの自然に興味や関心をもち、 マリーゴールドやサルビアなどの自然物を遊びに取り入れる。 アサガオ、フウセンカズラ、ルコウソウなどの種取りをし、集めたり比べたり観察したりする。 身近な昆虫に興味をもち、見たり触れたり図鑑で調べたり、命の大切さを考えたりする。 	命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 運動会の取り組みの中で、友達や異年齢児の姿を認め、言葉で伝え合う。 保育者や友達の話に注意して聞いたり、相手に分かるように話したりする。 絵本や童話などの物語に興味をもち、想像しながら楽しむ。 	豊かな情緒と表現	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に声をそろえようとしていたり、楽しく歌ったりする。 友達と一緒にいろいろな楽器を使い、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 いろいろな曲やリズムに合わせて体で表現することを楽しみ、声や動きが合うことの心地よさを感じる。 いろいろな素材を使い友達と一緒に工夫しながら作ったり描いたりする。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物と健康な体の関係に興味をもち、 いろいろな運動に興味を持ち、さまざまな体の動きを楽しむ。 友達と一緒にルールを守って、カー杯体を動かしたり競い合ったりする。 自分なりのめあてをもち、繰り返し取り組む。 友達と共通の目的をもち、相談しながら遊ぶ。 健康に過ごすために、日陰で遊ぶことや水分をこまめにとることの大切さに気付き自分で行う。 さまざまな運動用具や遊具を安全に使う。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達と頑張っている姿を認め合ったり、励まし合ったり、喜び合ったりする。 友達と気持ちを合わせて運動遊びに取り組み、一緒に力を出したり応援したりする。 遊びの中で、勝ったり負けたりする経験や友達と協力してやり遂げる気持ちをもつ。 遊びの楽しさがわかり、保育者や友達と一緒にルールを作ったり遊んだり遊ぶ。 友達と一緒に達成した喜びを言葉や動きで伝え合い、気持ちを分かち合う。 異年齢児とかかわり、思いやりの気持ちをもちながら世話をしたり一緒に遊んだりする。 祖父母への親しみや感謝の気持ちをもつ。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> 朝の涼しさや雲の形、身近な田や畑の変化などに気付き、まわりの自然に興味や関心をもち、 マリーゴールドやサルビアなどの自然物を遊びに取り入れる。 アサガオ、フウセンカズラ、ルコウソウなどの種取りをし、集めたり比べたり観察したりする。 身近な昆虫に興味をもち、見たり触れたり図鑑で調べたり、命の大切さを考えたりする。 										
命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 運動会の取り組みの中で、友達や異年齢児の姿を認め、言葉で伝え合う。 保育者や友達の話に注意して聞いたり、相手に分かるように話したりする。 絵本や童話などの物語に興味をもち、想像しながら楽しむ。 										
豊かな情緒と表現	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に声をそろえようとしていたり、楽しく歌ったりする。 友達と一緒にいろいろな楽器を使い、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 いろいろな曲やリズムに合わせて体で表現することを楽しみ、声や動きが合うことの心地よさを感じる。 いろいろな素材を使い友達と一緒に工夫しながら作ったり描いたりする。 										
<p>環境 構成 と 援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の活動量や健康状態を把握し、水分補給をしたり休息をとったり、衣服の着脱や汗の始末をしりすることを自分で気付いてできるように繰り返し知らせる。また、生活習慣について話し合う場を作り、自分から進んでしようとする姿を十分に褒めたり認めたりし、気付かずにいる子どもには、励ましたり必要に応じて言葉かけをしりしながら習慣づけていくようにする。 暑さや疲れから食欲が減退する子どもがいるが、一人一人の子ども体調に応じて量を減らし、無理なく食事が進められるようにする。 今までの運動会の経験を思い出し、次第に運動会への期待が高まるようにしていく。経験させたいことを子どもたちの興味関心と照らし合わせながら相談する。 競い合ったり、チーム意識を高めたりするような経験を繰り返しできるように工夫すると共に、みんなが楽しく遊ぶためには、約束やルールを守って遊ぶことが大切であることを、機会をとらえて気付かせていく。また、悔しい気持ちに共感し、繰り返し挑戦してみようという意欲を引き出す声かけをしり、優しく応援して支えたりする。 いろいろな運動遊びを通して、子どもの中から出てきた困ったことや疑問などを取り上げ、クラスのみんなで考える機会にしたり、共通のルールになるようにしたりしていく。 一人一人の子どもが、いろいろな運動遊びに繰り返し挑戦している姿や力を発揮している姿を十分に認め、達成感や満足感を味わえるように励ましたり応援したりする。また、その中でついた自信が、他の活動の意欲へとつながっていくようにする。 友達の良さを頑張りやに気付いたり認め合ったりできるような機会を設け、互いに認め合っている姿を大切に受け止める。 用具や道具は子ども達が出し入れしやすい場所に整理をして置いておく。また、安全な使い方について話し合う場を作り、約束を守って使うように意識をもたせる。危険な遊び方をしている子どもには、その場を捉えて指導する。 アサガオやフウセンカズラなど園内の身近な植物が変化していく様子を見たり種取りをしりする機会を設け、夏から秋への季節の変化に気付けるようにしていく。また、色や形、大きさなどの違いに気付き、容器や入れ物を分類できるように準備する。また、子ども達の発見や驚き、感動に共感していく。 見つけたり捕まえたりしたバツヤやコオロギなど秋の昆虫について、自分たちで調べられるように図鑑や絵本を見やすい場所に置いておいたり、飼育ケースを取り出しやすく、みんなの目に触れる場所に置いておいたりする。また、空の不思議さや雲の変化などについても、子どもの気付きを受け止めたり、クラスの話に取り上げる機会を作ったりしていく。 夏休みの間に経験したことや頑張ってきたことなどをお話や丁寧な受け止め、夏休みの経験を友達の前で話す機会を作ったり、遊びの中で再現したいという子どもの要求に応えたりする。(幼) 自分の思いや考えを伝えたり友達の話を聞いたりする場面では、相手にうまく伝わっていない時は、言い方を知らせたり、言葉を補ったりして、互いの思いに気付けるよう仲立ちをしていく。 子どもたちの表現や発想を大切に受け止め、友達と一緒に音楽に合わせて表現する楽しさを味わえる機会を設ける。 友達と協力して運動会で使う道具や遊びに必要な物を作っていく中で、アイデアを出し合ったり工夫して作る楽しさやみんな協力して作る達成感を味わえるようにする。 										
<p>(家庭・ 地域との 連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの生活から早く園生活のリズムを取り戻せるように、睡眠や朝食の大切さを再確認しながら家庭にも協力を求め、健康管理に配慮してもらおうようにする。また、夏の疲れが出やすく、活動量が増える時期でもあるため、職員同士や家庭と子どもの健康状態を伝え合うように心がける。(幼) 運動会に向けての取り組みを進めていく中で、隣接している小学校と連絡を取り合ったり情報交換をしりしながら、協力し合えるようにする。また、運動会に保護者や地域の人、小学生や未就園児などが参加できる競技を取り入れ、見たり応援したりして交流を図る機会を作り、家庭や地域とのつながりを深めていく。 クラスだよりや園だより、掲示版などで、年長児として意欲的に取り組んでいる姿や成長している姿など運動会への取り組みの様子を伝え、家庭でも褒めたり励ましたりしてもらい、子どもの自信につなげていくことができるようにする。 										

5歳児 10月

<p>発達 の 主 な 特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運動会が近づいてくるにつれて、運動会に参加することを楽しんで待ったり、家族に見てもらおうと楽しみにしたりして、自分の力を出して張り切って活動に取り組む姿が見られる。 運動会で経験したりレール、鉄棒、スケーターなどの道具を使う運動遊びを、友達と一緒に繰り返し挑戦して遊ぶ。 運動会を終え、年長児としてリードして取り組んだり、友達と力を合わせて活動したことを家族や保育者、周りの人たちから認められ、自信や意欲になっている。遊びの中で「こうしたい。」「できるようにしたい。」など目的をもって遊ぼうとする姿が見られるようになる。 リレーやドッチボール、サッカーなどの勝敗のある遊びでは、負けて悔しい気持ちを味わいながらも、「今度は頑張って勝つぞ。」「最後まであきらめずに頑張ってみる。」など前向きに取り組もうとする姿勢が見られるようになってくる。 色つき鬼、氷鬼、ケイドロなどの遊びを友達と一緒に楽しんでいるが、思いの違いやルールについての意見の違いなどから、遊びが中断することもある。 今まで自分の思いを積極的に表現していなかった子どもが、遊びや生活の中で自分の気持ちを素直に表そうとする場面が多くなる。子ども同士の意見や考えが違い、お互いに譲れないことでトラブルになることもある。友達が自分とは違う考えをもっていることに気づき、少しずつではあるが自分から我慢したり譲り合ったりして、折り合いをつけようとする姿が見られるようになってくる。 園外に出かけ、友達と会話を楽しんだり歌を口ずさんだりしながら歩き、大小さまざまなドングリやクリ、イチヨウやサクラ、カキなどの木の葉などを見つけては、保育者や友達に見せたり比べたりする。色や形、大きさなどの違いなど気付いたり、感じたことを伝え合っている様子や何かに見立てたりして遊ぶ姿も見られる。また、カキやサツマイモなど、秋の味覚を収穫することや、みんなと一緒に食べることを喜び、経験したことを絵に描いて表現したり、友達と見せ合って喜んで遊ぶ姿も見られる。 生活の経験が広がり、自分の経験したことを保育者や友達に積極的に話そうとする子どもの姿が見られる。また、ごっこ遊びの中の言葉の表現や、言葉のやりとりが豊かになり、友達同士の会話も盛んになってくる。 木の葉や木の葉など、秋の自然物を遊びの中に取り入れ、自分なりに試したり工夫したりしながら遊ぶ姿や、友達と一緒に考えたりしながら遊ぶ姿も見られる。 										
<p>(養育) ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友達とのつながりを深め、一緒に体を動かして遊ぶ中で、自分の力を発揮する心地よさを味わう。 共通の目的に向かって、友達と考えを出し合い、工夫しながら遊びを進める楽しさを味わう。 園外保育や遠足などの行事を通して、標識の意味や公共のマナーを知り守ろうとする。 秋の自然に興味や関心をもち、触れたり収穫したり遊びに取り入れたりして楽しむ。 一人一人の思いを受け止め、意欲的に活動できるようにする。 										
<p>経験 させ たい 内 容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="247 739 335 851">健康な心と体</td> <td data-bbox="335 739 1310 851"> <ul style="list-style-type: none"> 自分の体と収穫した食べ物の関係に関心をもち、何でも食べようとする。 気温や衣服の調節や休息を自分からしようとする。 さまざまな道具や運動用具を安全に使う。 自分なりのめあてをもって思い切り体を動かして遊ぶ。 友達と一緒に力を合わせたり競い合ったりして遊ぶおもしろさを感じる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 851 335 963">人間関係</td> <td data-bbox="335 851 1310 963"> <ul style="list-style-type: none"> 友達と力を合わせる大切さや楽しさに気づき、励ましたり応援したり、応援されたりしながら仲間意識を高める。 身近な人や異年齢児との触れ合いを通して、相手を思う気持ちやいたわりの気持ちをもつ。 自分の考えと相手の考えの違いに気づき、受け入れようとしたり、折り合いをつけようとしたりする。 今までかかわりが少なかった友達の良さに気づき、一緒に遊んだり活動したりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 963 335 1075">環境</td> <td data-bbox="335 963 1310 1075"> <ul style="list-style-type: none"> バッタやカマキリなどの身近な小動物を探して遊び、命を大切にする意識をもつ。 カキ、クリ、サツマイモなどを喜んで収穫したりドングリやいろいろな種類の木の葉などを楽しんで拾ったり集めたりする。 交通や公共の場でのルールや行動の仕方を知り、気持ちよく過ごせるように、守って行動する。 自然物を使った遊びを通して、数量や形、色や大きさの違いなどに気づき、関心を深める。 時計の針や時間に関心をもち、意識して生活しようとする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 1075 335 1187">命と自然</td> <td data-bbox="335 1075 1310 1187"> <ul style="list-style-type: none"> 人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手にわかるように話す。 日常生活の中で、発見や驚きを伝え合ったり、疑問に思ったことを言葉にしたりする。 電話や話の続きに興味をもち、想像しながら楽しんで聞く。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 1187 335 1299">豊かな情操と表現</td> <td data-bbox="335 1187 1310 1299"> <ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせてリズムカルに体をしっかり動かして遊ぶ。 音色やリズムを楽しみながら、歌ったり楽器を鳴らしたりする。 経験したこと、感じたこと、考えたことなどをさまざまな方法で自分なりに表現する。 いろいろな材料を考えて使い、工夫して作ったり飾ったりすることを楽しむ。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体と収穫した食べ物の関係に関心をもち、何でも食べようとする。 気温や衣服の調節や休息を自分からしようとする。 さまざまな道具や運動用具を安全に使う。 自分なりのめあてをもって思い切り体を動かして遊ぶ。 友達と一緒に力を合わせたり競い合ったりして遊ぶおもしろさを感じる。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達と力を合わせる大切さや楽しさに気づき、励ましたり応援したり、応援されたりしながら仲間意識を高める。 身近な人や異年齢児との触れ合いを通して、相手を思う気持ちやいたわりの気持ちをもつ。 自分の考えと相手の考えの違いに気づき、受け入れようとしたり、折り合いをつけようとしたりする。 今までかかわりが少なかった友達の良さに気づき、一緒に遊んだり活動したりする。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> バッタやカマキリなどの身近な小動物を探して遊び、命を大切にする意識をもつ。 カキ、クリ、サツマイモなどを喜んで収穫したりドングリやいろいろな種類の木の葉などを楽しんで拾ったり集めたりする。 交通や公共の場でのルールや行動の仕方を知り、気持ちよく過ごせるように、守って行動する。 自然物を使った遊びを通して、数量や形、色や大きさの違いなどに気づき、関心を深める。 時計の針や時間に関心をもち、意識して生活しようとする。 	命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手にわかるように話す。 日常生活の中で、発見や驚きを伝え合ったり、疑問に思ったことを言葉にしたりする。 電話や話の続きに興味をもち、想像しながら楽しんで聞く。 	豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせてリズムカルに体をしっかり動かして遊ぶ。 音色やリズムを楽しみながら、歌ったり楽器を鳴らしたりする。 経験したこと、感じたこと、考えたことなどをさまざまな方法で自分なりに表現する。 いろいろな材料を考えて使い、工夫して作ったり飾ったりすることを楽しむ。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体と収穫した食べ物の関係に関心をもち、何でも食べようとする。 気温や衣服の調節や休息を自分からしようとする。 さまざまな道具や運動用具を安全に使う。 自分なりのめあてをもって思い切り体を動かして遊ぶ。 友達と一緒に力を合わせたり競い合ったりして遊ぶおもしろさを感じる。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達と力を合わせる大切さや楽しさに気づき、励ましたり応援したり、応援されたりしながら仲間意識を高める。 身近な人や異年齢児との触れ合いを通して、相手を思う気持ちやいたわりの気持ちをもつ。 自分の考えと相手の考えの違いに気づき、受け入れようとしたり、折り合いをつけようとしたりする。 今までかかわりが少なかった友達の良さに気づき、一緒に遊んだり活動したりする。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> バッタやカマキリなどの身近な小動物を探して遊び、命を大切にする意識をもつ。 カキ、クリ、サツマイモなどを喜んで収穫したりドングリやいろいろな種類の木の葉などを楽しんで拾ったり集めたりする。 交通や公共の場でのルールや行動の仕方を知り、気持ちよく過ごせるように、守って行動する。 自然物を使った遊びを通して、数量や形、色や大きさの違いなどに気づき、関心を深める。 時計の針や時間に関心をもち、意識して生活しようとする。 										
命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手にわかるように話す。 日常生活の中で、発見や驚きを伝え合ったり、疑問に思ったことを言葉にしたりする。 電話や話の続きに興味をもち、想像しながら楽しんで聞く。 										
豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせてリズムカルに体をしっかり動かして遊ぶ。 音色やリズムを楽しみながら、歌ったり楽器を鳴らしたりする。 経験したこと、感じたこと、考えたことなどをさまざまな方法で自分なりに表現する。 いろいろな材料を考えて使い、工夫して作ったり飾ったりすることを楽しむ。 										
<p>環境 構成 と 援 助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に向けて一人一人の子どもが頑張ろうという気持ちで取り組んでいる姿を認める。負けたり、できなかったりした悔しさを感じている姿を大切に受け止め、次への意欲につながるよう気持ちを支えていくと共に、勝ち負けだけにこだわらず一杯取り組むことの大切さを伝えていくようにする。 リレーや玉入れなどに必要な用具を自分たちで準備して遊び始められるように整理し扱いやすい場所に置き、進んでいる運動遊びを友達と一緒に楽しめるような時間を確保する。また、運動遊びや集団遊びを子どもの遊びの状態に合わせて、子どもたちのアイデアを生かして、少しずつ変化させていき、目的をもって意欲的に取り組めるようにする。 運動会の経験から自信をもって自分の力を発揮している姿を認めながら、力を発揮し友達と協力して遊べるように、運動会ごっこやドッチボールなど競い合う遊びやさまざまな運動遊びを意図的に計画に取り入れていく。 苦手な遊びに挑戦しようとする姿を認め、友達と励まし合ったり応援し合ったりしながら友達とのかかわりが深まっていくようにする。 遊びの目的やイメージが共通のものになるように、子ども達と相談しながら必要な材料などを探したり選んだりできるようにする。 サツマイモ、クリ、カキなど、収穫したものを自分たちで調理したり、みんなで食べたりすることにより、収穫の喜びや感謝の気持ちももてるようにする。食べ物を扱う時には、安全面や衛生面に十分留意する。 ドングリ拾いやイモ掘りなどの園外保育に出かけ、さまざまな種類の自然物を楽しんで見つけられるような機会をもつ。色や大きさ、形の違いなどの子ども達の気づきに共感し大切に受け止める。 園外保育を通して、交通のマナーや公共の場でのルールや行動の仕方を知らせ、保育者は一人一人の子どもに目を向けながら、子どもたちが意識して安全に気を付け、行動できるように状況に応じた配慮をしていく。 遊びや生活の中で、今まで積極的に自分の思いを言葉で表現しようとしなかった子どもが、自分の考えを友達に伝えようとしている姿をしっかりと認め、友達に受け入れられる実感が味わえるようにする。 子ども同士の思いの違いからトラブルが生じた時には、それぞれの遊びたい気持ちを話し合う時間を設け、折り合いをつけてながら、遊びが深まるように一緒に考えるようにする。 友達とのかかわりが深まるにつれて、トラブルが多くなるが、必要に応じて保護者にトラブルから育つ意味を知らせ、見守ってもらうようにする。 自分たちで収集した自然物を自分なりに試したり工夫したりしながら表現して遊ぶように遊びの中に取り入れ、自分が経験したことを絵に表したりする機会を作り、一人一人の子どものイメージしていることを大切にすること。 										
<p>(家庭・地域との連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 衣替えについて連絡をする。気温の変化に伴い朝晩や日中の温度差が著しくなるので、調節しやすい衣服の着用と着替えの準備をお願いする。 運動会に向けて一人一人の子どもが頑張っており取り組んでいる様子や、さまざまな活動の様子などを家庭に伝え、園と家庭が同じ気持ちで子どもの成長を見守ったり応援したりできるようにする。 地域に出かけ、地域の方と挨拶や会話を交わす機会を作るようにする。また、家庭や地域の人から、ドングリやクリ、その他の木の葉などの自然物を収集できる場所などの情報を集め、園外保育に活用できるようにする。 										

5歳児 11月

<p>発達 の 主 な 特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寒くなり、厚着になる子どもや風邪気味の子どもが増えてくる。 ひょうたん鬼やドッジボール、サッカーなどの集団遊びを好むようになり、遊びが始まると「私も入れて」「ばくも！」とみんなが集まってくる姿が見られる。また「もっとこっちも道作って!」「逃げるところを増やして。」と自分たちで遊び方やルールを考えて遊ぶようになる。 遊びや生活を通して、「ちゃん、頑張って~できだしたなあ。」「するのがうまいなあ。」など、少しずつ友達のよさや頑張りに関付き、今まででかかわりの少なかった友達とのつながりが広がっていく。 ごっこ遊びの中で異年齢児とのかかわりが広がり、できないところを教えたり仲間に入れてあげたりしながら、遊ぶ姿が多く見られてくる。 「ちゃんばっかりキーパーする。」「パスしてくれん。」など友達同士でトラブルになり遊びが中断してしまうことがあるが、自分たちで遊びを続けていくためにはどうしたらいいか、話し合っ解決していこうとする姿が少しずつ見られる。 縄跳びや竹馬などに自分なりの目的をもって取り組むようになり、目標に向かって根気よく継続して取り組めるようになる。一人でできるようになると、他の子どもも刺激を受けて練習し始め、いろいろな跳び方に挑戦したり乗れるようになったりすることで自信をつけていく。 集めていたドングリ、マツボックリやジュズダマなど身近な自然物を取り入れながら、ドングリゴマ、ネックレス、指輪、ドングリ人形などイメージを広げて作ったり、友達と協力して作ることに刺激を受け、自分なりに工夫したりして遊ぶ姿が見られる。また、園外保育に出かけ、ドングリや木の実を拾ったり、木の葉の色の変化や落ち葉、小枝、木の実などの自然の様子に目を向け、季節の変化を感じる。 収穫したサツマイモを使って焼き芋をしたりとん汁にしたりしながら、「おいしい、おいしい」とみんなで味わう姿が見られる。 就学時健康診断が始まり、1年生になることへの期待が高まり、友達同士で小学校の話題が増える。 お話の世界を楽しみ、自分のなりたい役にたりきてストーリーを進めていくことを友達と繰り返し楽しむようになる。「そこはもっとこうして」「がいるなあ」など、友達同士で考えを出し合い、共通の目的を実現させようとする姿が見られる。 										
<p>養 育 の ね ら い</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友達と考えや思いを出し合い協力したり、分担したりしてつながりを深めながら、共通の目的に向かって遊びを進める楽しさを味わう。 秋から冬への季節の移り変わりや自然の美しさを感じ、試したり取り入れたりして遊ぶことを楽しむ。 気温の変化に応じて健康的で安全な環境を作り、快適に生活できるようにする。 										
<p>経 験 さ せ た い 内 容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="247 728 295 795">健康と体</td> <td data-bbox="295 728 1364 795"> <ul style="list-style-type: none"> 気温の変化や活動に応じて、自分から衣服の調節を行い、薄着で過ごす。 手洗い、うがいを丁寧にすることで風邪の予防をする。 戸外で集団遊び、縄跳び、マラソンなどをして、しっかり体を動かして遊ぶ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 795 295 918">人間関係</td> <td data-bbox="295 795 1364 918"> <ul style="list-style-type: none"> 集団で行うゲームや遊びを通して、たくさんの友達とかかわる力や仲間意識を高める。 友達の行動や考えや頑張っているところなどに気付き、よさを認めていく。 友達と協力したり役割分担したりしながら、共通の目的に向かってひとつのものを作り上げていく楽しさを味わう。 生活や遊びの中で、年下の友達にわかるように教えたり、できないところを手伝ったりする。 家族や身近な地域の人々の働く様子を知ったり、仕事について話を聞いたりして関心をもつ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 918 295 1041">環境</td> <td data-bbox="295 918 1364 1041"> <ul style="list-style-type: none"> 抵抗のあることにも取組み、最後まで頑張っている。 木の実や落ち葉などの自然物の色や形、大きさ、数などに関心をもち、遊びに取り入れる。 秋の空の美しさや風の冷たさ、紅葉や落ち葉など、自然の変化や美しさに関心を持ち感動したりする。 水栽培について図鑑や本で調べ不思議さに気付く。 秋の旬の食べ物を観察したり、簡単な調理をして味わい、収穫の喜びを感じたりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 1041 295 1142">言葉</td> <td data-bbox="295 1041 1364 1142"> <ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを相手にわかるように言葉で話す。 絵本や物語に親しみ、内容を想像したり、言葉の面白さ、美しさを楽しむ。 劇遊びを通して、今までに使ったことのない言葉やその意味を知り、言葉の表現の面白さを味わう。 勤労感謝の日には、お世話になっている人に感謝の気持ちを言葉で伝える。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="247 1142 295 1276">豊かな情操と表現</td> <td data-bbox="295 1142 1364 1276"> <ul style="list-style-type: none"> 絵本や話を聞き、イメージを広げて表現する。 イメージを豊かにもち、描いたり作ったりする。 自分のイメージするものに合った素材や方法を考えたり工夫したりして表現しようとする。 木の実や木の実などの自然物を使って、造形を楽しむ。 作ったものを展示したり、友達の作品を見たりする。 音楽に親しみ、友達と一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、演奏したりして、音色やリズムの楽しさを味わう。 </td> </tr> </table>	健康と体	<ul style="list-style-type: none"> 気温の変化や活動に応じて、自分から衣服の調節を行い、薄着で過ごす。 手洗い、うがいを丁寧にすることで風邪の予防をする。 戸外で集団遊び、縄跳び、マラソンなどをして、しっかり体を動かして遊ぶ。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 集団で行うゲームや遊びを通して、たくさんの友達とかかわる力や仲間意識を高める。 友達の行動や考えや頑張っているところなどに気付き、よさを認めていく。 友達と協力したり役割分担したりしながら、共通の目的に向かってひとつのものを作り上げていく楽しさを味わう。 生活や遊びの中で、年下の友達にわかるように教えたり、できないところを手伝ったりする。 家族や身近な地域の人々の働く様子を知ったり、仕事について話を聞いたりして関心をもつ。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 抵抗のあることにも取組み、最後まで頑張っている。 木の実や落ち葉などの自然物の色や形、大きさ、数などに関心をもち、遊びに取り入れる。 秋の空の美しさや風の冷たさ、紅葉や落ち葉など、自然の変化や美しさに関心を持ち感動したりする。 水栽培について図鑑や本で調べ不思議さに気付く。 秋の旬の食べ物を観察したり、簡単な調理をして味わい、収穫の喜びを感じたりする。 	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを相手にわかるように言葉で話す。 絵本や物語に親しみ、内容を想像したり、言葉の面白さ、美しさを楽しむ。 劇遊びを通して、今までに使ったことのない言葉やその意味を知り、言葉の表現の面白さを味わう。 勤労感謝の日には、お世話になっている人に感謝の気持ちを言葉で伝える。 	豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や話を聞き、イメージを広げて表現する。 イメージを豊かにもち、描いたり作ったりする。 自分のイメージするものに合った素材や方法を考えたり工夫したりして表現しようとする。 木の実や木の実などの自然物を使って、造形を楽しむ。 作ったものを展示したり、友達の作品を見たりする。 音楽に親しみ、友達と一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、演奏したりして、音色やリズムの楽しさを味わう。
健康と体	<ul style="list-style-type: none"> 気温の変化や活動に応じて、自分から衣服の調節を行い、薄着で過ごす。 手洗い、うがいを丁寧にすることで風邪の予防をする。 戸外で集団遊び、縄跳び、マラソンなどをして、しっかり体を動かして遊ぶ。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 集団で行うゲームや遊びを通して、たくさんの友達とかかわる力や仲間意識を高める。 友達の行動や考えや頑張っているところなどに気付き、よさを認めていく。 友達と協力したり役割分担したりしながら、共通の目的に向かってひとつのものを作り上げていく楽しさを味わう。 生活や遊びの中で、年下の友達にわかるように教えたり、できないところを手伝ったりする。 家族や身近な地域の人々の働く様子を知ったり、仕事について話を聞いたりして関心をもつ。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> 抵抗のあることにも取組み、最後まで頑張っている。 木の実や落ち葉などの自然物の色や形、大きさ、数などに関心をもち、遊びに取り入れる。 秋の空の美しさや風の冷たさ、紅葉や落ち葉など、自然の変化や美しさに関心を持ち感動したりする。 水栽培について図鑑や本で調べ不思議さに気付く。 秋の旬の食べ物を観察したり、簡単な調理をして味わい、収穫の喜びを感じたりする。 										
言葉	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを相手にわかるように言葉で話す。 絵本や物語に親しみ、内容を想像したり、言葉の面白さ、美しさを楽しむ。 劇遊びを通して、今までに使ったことのない言葉やその意味を知り、言葉の表現の面白さを味わう。 勤労感謝の日には、お世話になっている人に感謝の気持ちを言葉で伝える。 										
豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や話を聞き、イメージを広げて表現する。 イメージを豊かにもち、描いたり作ったりする。 自分のイメージするものに合った素材や方法を考えたり工夫したりして表現しようとする。 木の実や木の実などの自然物を使って、造形を楽しむ。 作ったものを展示したり、友達の作品を見たりする。 音楽に親しみ、友達と一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、演奏したりして、音色やリズムの楽しさを味わう。 										
<p>環 境 構 成 と 援 助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 病気を予防するために必要な習慣を丁寧に伝え、自分から進んで行う姿を認め、身につくように励ましていく。 七五三の由来を知らせ、健康で過ごせることに感謝の気持ちをもてるようにする。 マラソンやドッジボール、縄跳びなど、戸外で十分に体を動かして遊ぶ活動を計画的に取り入れ、寒さに負けないようにする。 子ども一人一人の頑張りやアイデアを認め、みんなにわかるように伝えていくことで、友達のよさに気付いたり、認め合ったりできるようにしていく。 自分たちで遊びを進めていこうとする気持ちを大切に見守りながら、一人一人の意見に引っぱられていないかなど、それぞれの取り組み方を把握し、助言をしたり相談に乗ったりして、一人一人の子どもが自分の考えを出し、ルールを決めたり遊びを進めたりできるように援助していく。 意見が合わずに遊びが続かなくなった時には、一人一人の思いや葛藤体験を大切に受け止め、自分の考えを相手にわかるように伝え、折り合いをつける方法を一緒に考える。共通の目的をもって遊びを進めることができるようにする。 クラスの中で互いの遊びが見えるように場の設定を工夫したり、遊びの様子を知らせ合う機会をもつようにする。 身近に働く人々の存在に関心を持ち、様子を見たり話したりしながら、自分と大切なかかわりがあることに気付くようにしたり感謝の気持ちをもてるようにしたりする。 ドングリ、マツボックリ、落ち葉など、種類の違いや大きさに分類できるように箱や表示を子どもと一緒に準備する。また、疑問に思ったことなどを調べられるように、図鑑を用意する。必要に応じて選んで使えるようにコーナーを設置する。 日常生活や園外保育を通して、木の葉の変化や風邪の冷たさなどから季節の移り変わりを肌で感じたり、不思議に思ったりしたことを話し合ったり伝えたりする。 クロッカスやヒヤシンスなど水栽培を行い、根の生長などの発見に共感していく。 収穫したサツマイモを使って焼き芋やスイートポテト、大学芋などを作って食べたり、スタンプ遊びの材料にしたりして、生活や遊びに取り入れるようにする。 一人一人の育ちの状況を振り返りながら、挨拶の仕方、話の聞き方などの力を確認する。就学時健康診断などを通して、小学校への期待をもてるようにする。 絵本を読む声の大きさ、速さ、発音に気をつけ、言葉の豊かさや美しさを感じられるようにする。 子どもがイメージを広げ、自分たちの考えを遊びの中で生かせるように、段ボールや各種の紙、箱、自然物などのさまざまな素材や用具を用意し、遊びに取り入れるようにする。必要に応じて作り方を一緒に考えたり、アイデアを提示したりする。 人形劇鑑賞を行い、いろいろな表現方法がある事や表現する楽しさが味わえるようにする。 										
<p>(家庭・地域との連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 風邪の流行し始める時期なので、インフルエンザの予防接種や手洗いうがいの励行をお願いする。 就学時健康診断について園からも知らせ、子どもの成長や実態について具体的に話をしたり、保護者の気持ちも受け止めたりして、安心して参加できるようにする。また、生活習慣の見直しを家庭にも呼びかける。 就学時健康診断で、配慮が必要な子どもなどについて、事前に小学校と連携を取る。 参観日や保育参加日を通して、同年齢の子どもの育ちの様子を見たり具体的に話し合ったりして、相互に子どもの理解を深める。 友達とかかわりの深まりから、トラブルが多くなるので、必要に応じて、保護者にトラブルの意味を知らせ、見守っていただけるように話す。 地域の公民館、郵便局、お店などに依頼して、働く様子を見学したり、仕事内容について話してもらったりする機会を計画する。 お世話になった地域の人にプレゼントを渡し、感謝の気持ちを伝える。 絵画展で子どもの絵や写真を展示し、日頃の生活の様子を地域の人に知らせていく。 										

5歳児 12月

<p>発達 子どもの 主な特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 冬の生活習慣の仕方がわかり、うがい、手洗い、衣類の調節など自分からしているが、水が冷たくなったことで、手洗いが雑になって子どもも見られる。風邪気味の子どもが増えてくる。 寒くても縄跳びやマラソンなど、戸外で活発に遊ぶ子どもがいる。寒さのため室内遊びを好む子どもも見られる。 「～を作りたい」と取り掛かった子どもの遊びにクラスのほとんどの子どもが心を寄せて遊び始めることがある。段ボールで作ろうとしたり、画用紙に絵を描いたりなど、一人一人の子どもが自分の役割を考えて遊びに参加したり、「そんなのどうやって作ったん？いいねえ。」と友達のアイディアを取り入れたり認めたりしながら、イメージを共有して遊びを進めることができる。 生活発表会など共通の目的に向かってクラスで取り組み、仲間意識が強くなっていく。「うまく言えるかなあ」「ドキドキする」など自分の任された役割に不安を感じる子どもも見られるが、繰り返しすることで自信をつけ、自分の任された役割を堂々と果たそうとする姿が見られる。たくさんの人に見られることを意識し緊張するが、同時に自信や楽しさも感じている。 縄跳びでは、自分なりに目的をもって取り組むようになり、根気よく継続して遊ぶ子どもがいる。自分から取り組もうとしない子どももいる。また、うまく跳べないことを悔しがり、頑張ろうとする子どももいる。 「寒くなったなあ。」「息が白い。」など風の冷たさや吐く息の白さ、木々の変化に気付き、話題にしている。 「サンタさんに何をプレゼントしてもらおう？」「ぼくは～がほしいなあ。」「～ちゃんは？」「サンタさんってほんとうにいるのかな。」などお互いに言い合いながら、クリスマスを楽しみに待っている様子が見られる。 街の様子を見たり行事に参加したりすることで、年の暮れや新年を迎えることに興味や関心をもつようになり、自分なりに遊びや生活に取り入れようとする。 お店やさんごっこや年賀状作りなどの遊びを通して、個人差はあるが文字や数などへの関心が高まっている。 										
<p>（ねらい） （教育）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友達と相談したり工夫したり協力したりして、共通の目的に向かって遊びを進めていき、達成感を味わう。 冬の自然や年末の様子に関心をもち、季節の移り変わりを感じながら生活する。 風邪の予防に関心をもち、冬の衛生面に気をつけながら健康に過ごせるようにする。 										
<p>経験させたい内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="256 707 320 831">健康な心と体</td> <td data-bbox="320 707 1362 831"> <ul style="list-style-type: none"> 冬野菜を収穫し調理して食べることで、体との関係に関心をもち、嫌いなものを食べてみようとしたり、時間の見直しをもって食べようとする。 冬の健康な生活の仕方を知り、うがい、手洗い、衣類の調節などを進んで行う。 自分たちなりのルールを作って協力したり、きまりを守ったりしながら、寒さに負けず戸外遊びをする。 大掃除をして身の回りの整理整頓をすることで心地よさを味わう。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="256 831 320 943">人間関係</td> <td data-bbox="320 831 1362 943"> <ul style="list-style-type: none"> 自分や友達の役割がわかり、分担したり協力したりして遊びを進める。 みんなで共通の目的に向かって取り組む中で仲間意識をもつ。 友達と一緒に自分の思いを伝えたり、認め合ったりしながら、遊びを発展させていく。 おきめないで頑張っていることをお互いに認め合う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="256 943 320 1066">環境</td> <td data-bbox="320 943 1362 1066"> <ul style="list-style-type: none"> 自分なりに課題をもって取り組む。 風邪の冷たさ、木々の変化の様子など秋から冬への自然の変化に気付き、その美しさや不思議さに感動し、遊びや生活に取り入れる。 冬の訪れを感じ、小動物の冬籠りなどに関心をもつ。 大掃除やお餅つきなどのお正月に向けての準備を通して、伝統行事に親しむ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="256 1066 320 1144">言葉</td> <td data-bbox="320 1066 1362 1144"> <ul style="list-style-type: none"> 友達にわかるように自分の思いを言葉で伝え、相手の考えも受け入れて遊びを進める。 劇遊びを通して、セリフを覚えたり友達とのやり取りを楽しんだりする。 郵便ごっこなどの活動を通して、文字や数字に関心をもち、遊びや生活に取り入れる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="256 1144 320 1234">豊かな表現</td> <td data-bbox="320 1144 1362 1234"> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料や用具を使い、友達とイメージを共有しながら、描いたり作ったり飾ったりして遊ぶ。 友達と声を合わせて歌ったり、きれいな音や音を合わせること（合奏）を楽しんだり、体を使った表現を工夫して楽しんだりする。 友達と互いに見せ合い、友達のよさ（表現豊かなこと）に気づき、真似をして一緒に遊ぶ。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 冬野菜を収穫し調理して食べることで、体との関係に関心をもち、嫌いなものを食べてみようとしたり、時間の見直しをもって食べようとする。 冬の健康な生活の仕方を知り、うがい、手洗い、衣類の調節などを進んで行う。 自分たちなりのルールを作って協力したり、きまりを守ったりしながら、寒さに負けず戸外遊びをする。 大掃除をして身の回りの整理整頓をすることで心地よさを味わう。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 自分や友達の役割がわかり、分担したり協力したりして遊びを進める。 みんなで共通の目的に向かって取り組む中で仲間意識をもつ。 友達と一緒に自分の思いを伝えたり、認め合ったりしながら、遊びを発展させていく。 おきめないで頑張っていることをお互いに認め合う。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに課題をもって取り組む。 風邪の冷たさ、木々の変化の様子など秋から冬への自然の変化に気付き、その美しさや不思議さに感動し、遊びや生活に取り入れる。 冬の訪れを感じ、小動物の冬籠りなどに関心をもつ。 大掃除やお餅つきなどのお正月に向けての準備を通して、伝統行事に親しむ。 	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 友達にわかるように自分の思いを言葉で伝え、相手の考えも受け入れて遊びを進める。 劇遊びを通して、セリフを覚えたり友達とのやり取りを楽しんだりする。 郵便ごっこなどの活動を通して、文字や数字に関心をもち、遊びや生活に取り入れる。 	豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料や用具を使い、友達とイメージを共有しながら、描いたり作ったり飾ったりして遊ぶ。 友達と声を合わせて歌ったり、きれいな音や音を合わせること（合奏）を楽しんだり、体を使った表現を工夫して楽しんだりする。 友達と互いに見せ合い、友達のよさ（表現豊かなこと）に気づき、真似をして一緒に遊ぶ。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 冬野菜を収穫し調理して食べることで、体との関係に関心をもち、嫌いなものを食べてみようとしたり、時間の見直しをもって食べようとする。 冬の健康な生活の仕方を知り、うがい、手洗い、衣類の調節などを進んで行う。 自分たちなりのルールを作って協力したり、きまりを守ったりしながら、寒さに負けず戸外遊びをする。 大掃除をして身の回りの整理整頓をすることで心地よさを味わう。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 自分や友達の役割がわかり、分担したり協力したりして遊びを進める。 みんなで共通の目的に向かって取り組む中で仲間意識をもつ。 友達と一緒に自分の思いを伝えたり、認め合ったりしながら、遊びを発展させていく。 おきめないで頑張っていることをお互いに認め合う。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに課題をもって取り組む。 風邪の冷たさ、木々の変化の様子など秋から冬への自然の変化に気付き、その美しさや不思議さに感動し、遊びや生活に取り入れる。 冬の訪れを感じ、小動物の冬籠りなどに関心をもつ。 大掃除やお餅つきなどのお正月に向けての準備を通して、伝統行事に親しむ。 										
言葉	<ul style="list-style-type: none"> 友達にわかるように自分の思いを言葉で伝え、相手の考えも受け入れて遊びを進める。 劇遊びを通して、セリフを覚えたり友達とのやり取りを楽しんだりする。 郵便ごっこなどの活動を通して、文字や数字に関心をもち、遊びや生活に取り入れる。 										
豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料や用具を使い、友達とイメージを共有しながら、描いたり作ったり飾ったりして遊ぶ。 友達と声を合わせて歌ったり、きれいな音や音を合わせること（合奏）を楽しんだり、体を使った表現を工夫して楽しんだりする。 友達と互いに見せ合い、友達のよさ（表現豊かなこと）に気づき、真似をして一緒に遊ぶ。 										
<p>環境 構成と 援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 戸外と保育室の温度差に気を付け、暖房の調節や衣服の調節に配慮する。 部屋の換気やうがい、手洗いなどの予防を呼びかけ、鼻水のかみ方や咳の仕方についても知らせ、みんなで風邪の予防を心がけるようにする。 寒さで室内にこもりがちなお子さんには、意識して保育者が誘い、一緒に戸外に出て遊び、体を動かすと温かくなることの大切さを伝える。 一人一人の子どもが自分の持ち味を出せるよう、その子のよいところや頑張っているところを一緒に喜んで、機会を逃さず話題にしてみんなに伝えたりして認め、子ども同士のつながりがさらに深まるようにしていく。 仲間と一緒に共通の目的に向かって遊びを進める活動の中で話し合う時間を設け、意見の食い違いやトラブルに対して、自分の考えや思いを伝え合い、互いのイメージを共有できるよう、友達にわかってもらえる言葉や伝え方をアドバイスしていく。 子どもの要求に応じ、遊びに必要な物を用意したり、場所や時間を確保したりする。また、必要に応じて保育者も加わり、イメージを確認したりヒントを出したりして、さらに遊びが楽しく発展できるように援助していく。 少し困難なことや新しいことにも挑戦する場や機会を設け、結果より意欲を大切に、頑張っている姿を認め励まして達成感を味わえるようにする。 風の冷たさ、日向と日陰の温度差、小動物の冬籠りなど、子どもが気付いたことを友達と伝え合う姿を見守る。また、調べたり話し合ったりできるように図鑑や資料を用意し、好奇心や探究心が広がるようにしていく。 ツリーを飾りつけたり、子どものイメージを大切にしながら、サンタが来るドキドキ感やワクワク感が味わえるように演出や雰囲気作りを工夫したりする。 大掃除、干支など新年を迎えるための昔ながらの習慣について話したり絵本を読んだりして、年の節目を感じられるようにする。また、みんなで協力して保育室の大掃除をすることで、新しい年を気持ちよく迎えられるようにする。 曲の雰囲気や歌詞の意味を知らせながら、いろいろな曲に親しみ、友達と一緒に声を合わせて歌う楽しさが味わえるようにする。 										
<p>（家庭・地域との連携） （小学校等との連携）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の予防や対策について園便りやクラス便りなどで知らせ、家庭でも手洗い、うがいの大切さを話し合ってもらおうなど、冬の生活を健康に過ごせるように家庭での健康管理をお願いする。 インフルエンザや流行性嘔吐下痢症など、病気の発生状況について家庭との連絡を密にしていこう。また、必要に応じて園医の指示を受ける。 行事のねらいや取り組みについて知らせ、家庭で理解してもらおうと共に子どもの成長を伝えていく。 発表会に向けて子どもの頑張っている姿を知らせ、家庭でも励ましたり認めたりすることで、自信がもてるようなかかわりを心がけてもらう。 発表会の案内を地域や地域の小学校にだし、子どもの様子を見てもらい交流を深める。 お餅つきは、保護者や地域の方に協力を依頼し、地域の方との交流を楽しめるようにする。 この時期ならではのさまざまな体験（普段経験できない挨拶の仕方、マナーを知る、家庭での正月遊び、初詣など）が家庭で楽しめるよう、年末年始の過ごし方を伝える。また、不規則な生活になりやすいので、規則正しい生活を保つことの大切さについて伝え、実践してもらおう。 地域の行事を知らせ、地域とのかかわりを深めていけるように声かけをする。 										

発表会に関しては、1月2月に実施する園もある。

5歳児 1月

発達 の 主 な 特 徴		<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザや溶連菌感染症などの病気が流行し、感染する子どもが出てくる。 手洗いやうがいをしなればいけないことはわかっているが、水が冷たいためにしなくなったり面倒くさがりたりする子どももいる。また、厚着をしている子どもがいる反面、戸外でも「暑い。」と言って薄着で過ごす子どももいる。 寒くても戸外で遊ぶことを喜び、友達を誘い合って縄跳びや氷鬼、色鬼などの鬼ごっこ、サッカー、マラソンなどをして、体が温まるような遊びを好むようになる。 こままわしやあやとりなど、自分なりにめあてをもって繰り返し取り組んだり、友達と教え合ったり競い合ったりして楽しんでいる子どもが多い。すぐにできなくてもあきらめずにコツコツと粘り強く取り組む姿も見られるようになる。まわりの刺激を受けて挑戦し始める子どももいる。「私は毎日がんばって練習しよったから回ったんでー。」と自信をもって発言する姿も見られる。また、友達がめあてに向かって頑張っている姿を応援したり、できたことを一緒に喜んでくれる姿が見られる。 自分たちで遊びを進めていく中でお互いの意見が合わずトラブルも多く見られるが、友達の存在を認め思いを受け止めようとしたり、自分の意見や考えも出したりして、調整して自分たちで解決しようとする。 室内ではカルタやすごろく、トランプなどの正月遊びを楽しんでいる様子が見られ、数字や文字に触れる機会が多くなることで関心が高まる子どもが増えてくる。中には、今までの経験からカルタの読み札が読めるようになった子どももいる。読んだり書いたりすることに関心が高まるが、個人差がある。 自分の名前や干支などの文字を喜んで書くことができる。自分で文字を書くことに不安を感じている子どもは、保育者に手伝ってもらいながら書くことができる。書初めなどをとんどの火で焼き、健康を願い、伝統行事を楽しむことができる。 冬の自然現象に興味をもち、氷がはっていることを発見したり、雪が降ったり積もったりすることを喜んでみる。また、友達や保育者に気付いたことや感じたことを伝えたり、友達や保育者と一緒に雪合戦をしたり雪だるまを作ったりして遊ぶことを楽しんだりする姿が見られる。 生活発表会に向けて、クラスのみみんなで協力して取り組んでいく中で、子ども同士がお互いの良さや頑張りなどに気付き褒め合い、仲間意識が強くなっていく。そして、それぞれの役割を果たそうと自分の力を発揮して努力する姿や、友達と協力して進めていく姿が見られる。 冬休みや正月休みを終えた子どもたちは、久しぶりに友達と会話をしたり遊んだりすることを楽しみにして登園してくる様子が見られる。そして、冬休みの出来事や正月の経験などの楽しかったことを保育者や友達に早く聞いてもらいたい様子で、次々に話しかけてきたり、会話を楽しんだりする姿が見られる。 凧や鬼の面などの製作では、自分なりのイメージを膨らませながら描き、友達と見せ合ったり会話を楽しんだりしながら、丁寧に作り上げようとする。他の子どもが作っている様子を見て、「こんなに面白いことができるんじゃないか。」と刺激される姿も見られる。
ねらい (教育目標)		<ul style="list-style-type: none"> 共通の目的に向かって、友達と協力して最後までやり遂げる充実感を味わう。 自分なりのめあてに向かって根気強く取り組み、できた満足感を味わう。 冬の自然現象を、友達と一緒に見たり試したり調べたりして、興味や関心を高める。 友達と意見のやりとりをしながら、自分たちで遊びを進めていく楽しさを味わう。 冬の衛生的な環境に留意し、健康に過ごせるようにする。
経験 させ たい 内容	健康 な 心 と 体	<ul style="list-style-type: none"> 健康 ・ 正月の伝統的な食べ物に興味をもつ。 ・ 寒さに負けず十分に体を動かし、友達と縄跳びやマラソン、鬼ごっこなどいろいろな運動遊びに取り組む。 ・ インフルエンザや風邪の予防について知り、手洗いやうがいの大切さがわかり進んで行く。
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> 人間関係 ・ 友達の良いところや頑張る姿を認めたり、励ましたり教え合ったりして、遊びを進めていく。 ・ クラスの仲間と力を合わせて作り上げていく達成感を味わう。 ・ トランプやすごろくなどの正月遊びの遊び方やルールを教え合いながら遊ぶ。 ・ とんどや餅つきなどの行事を通して、地域の人や未就園児との交流をする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 環境 ・ カルタやすごろく、トランプなどの遊びを通して、文字、数量、図形などへの関心を高め、遊びの中に取り入れて楽しむ。 ・ 氷や霧、雪など冬の自然現象に興味をもち、触れたり、観察したり、考えたり試したりして遊ぶ。 ・ 自分たちの生活の場を使いやすく整えたり飾ったりする。
	命 と 自然	<ul style="list-style-type: none"> 言葉 ・ 新年のあいさつをしたり、正月に経験したことを友達や保育者に話したりして、言葉で伝え合う楽しさを味わう。 ・ 日常生活の中で、場に応じた言葉を自分で考えて使えるようになる。 ・ しりとりやことわざカルタなどの遊びを通して、言葉のリズムに興味をもちたり、言葉の面白さに気付いたりして、言葉遊びをする。
	豊 か な 情 境	<ul style="list-style-type: none"> 表現 ・ 音楽に親しみ、友達と一緒に声を合わせてうたったり、気持ちに合わせて合奏したりすることを楽しむ。 ・ 友達と一緒にイメージを膨らませながら、丁寧に描いたり作ったりする。 ・ いろいろな素材を使い、工夫して作ったり友達と見せ合ったりする。
環 境 構 成 と 援 助		<ul style="list-style-type: none"> ・ 寒くても体を思いきり動かすと体が温かくなることに気付かせ、友達や保育者と一緒に戸外遊びを楽しむことができるようにする。 ・ 健康に過ごすために必要な生活習慣についてわかりやすく知らせる。また、自分から進んでうがいや手洗いなどをする子どもを認める。 ・ 子どもが自分から体の変化や異常を保育者に伝えることができるように、子どもの言葉に耳を傾けたり話しやすい雰囲気を作ったりしていく。 ・ 自分なりのめあてに向かって、繰り返し挑戦している姿を励ましたり、できた喜びに共感したりして自信へとつなげていく。また、縄跳びやこままわしなどに根気強く取り組めるようになった子どもをしっかり認め、やり遂げた満足感をもてるようにする。 ・ 新年の雰囲気を感じたり、伝統的な遊びを楽しめるように、正月遊びの遊具を種類別に用意し、選んで取り組めるようにする。 ・ 保育者も遊びに参加し、正月遊びや運動遊びのルールを確かめ合いながら、仲間同士で遊びを進めている子どもたちを認める。 ・ 友達やクラス全体で、共通のイメージや目的をもって協同する楽しさや充実感を味わえるような活動を計画したり機会を設けたりする。 ・ 共通の目的に向かって話し合いを進めていく時には、子ども同士が意見を出し合い、自分たちで考えようとする姿を大切に受け止める。必要に応じてヒントやアイデアを出して、保育者も一緒に考えるようにする。 ・ 友達の頑張りや得意なことなど友達のよさに気付いて生活や遊びができる子どもを認める。 ・ 遊びの中で意見の食い違いによるトラブルは、自分たちの思いを出し合って折り合いをつけるように見守り、必要に応じて手助けをする。 ・ 霧柱や氷、吐く息の白さなど、冬の自然現象と触れ合えるチャンスを大切にし、子ども達の気付きや発見、驚きに共感したり、探究心につなげたりする。また、周りの子ども達に知らせたり、気付いたことを話したりしながら、自然への興味や関心が高まるようにする。 ・ 友達や保育者の話を最後まで聞いている子どもを認め、最後まで話を聞く姿勢を育てる。 ・ 絵本や物語などに親しみ、子どもたちのイメージを実現する楽しさが味わえるように、イメージを言語化したり身体表現をしたりして遊ぶ活動を計画し、クラス全員で取り組む。演じたり表現したりする楽しさを知ると共に、充実感や達成感が味わえるようにする。 ・ 友達とアイデアを出し合いながら遊びに必要なものを自分たちで工夫して作れるように、必要な材料や用具を準備しておく。
家 庭 ・ 地 域 の 小 学 校 等 と の 連 携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 風邪やインフルエンザなどが流行しやすい時期なので、園だよりやクラスだよりなどで、うがいや手洗い、十分な睡眠、栄養バランスの大切さなどを知らせ、家庭でも規則正しい生活を送れるよう協力を依頼する。 ・ 園内での感染症の状況を知らせ、感染症の早期発見や治療への協力が得られるようにする。 ・ 保幼小の連絡会などで話題になった就学に向けての話を保護者に伝えたり、保護者の悩みや子どもの様子を小学校に相談したりする機会を設け、保護者にとっての就学に向けての不安を軽減できるようにする。

5 歳児 2 月

<p>発達 の 主 な 特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寒い中でも戸外での遊びを活発にする子どもが多く、鬼ごっこやサッカーや縄跳びなど、自分たちで遊びのルールを伝え合ったり相談したり、遊び方を考えたり工夫したりして、遊びを発展させて楽しんでいる。 こままわしに繰り返し挑戦している子どもがいる。友達同士で競い合う姿が見られたり、机や台の上などのいろいろな場所で回せるようになりたいという気持ちで、あきらめずに繰り返し挑戦する姿が見られている。 今まであまりかかわっていなかった友達にも関心をもち、一緒に遊ぶようになる。遊びの中で友達のよさを認め合う姿がみられる。 同じ小学校へ進学する友達がわかり、仲間意識が深まっていく。また、仲良しの友達と異なる小学校へ進学することを寂しさを感じたり、小学校に対する不安を抱いたりする子どもがいる。 生活や活動に見通しをもち、次の動きを考えて自分から積極的に行動する姿が見られる。年長児らしく自信をもって生活する姿が見られる。役割をもって行動できるようになり、協力して遊ぶ楽しさがわかってくる。 カルタやトランプ遊びを通して、文字や数字を書くことに関心をもって遊ぶ姿が見られ、保育者や友達に手紙を書いてあそび子どももいる。 氷や霜柱、雪などを見付け、感じたことや不思議に思ったことなどを友達と伝え合ったり、遊びに取り入れたりしている。また、寒さの中にも春らしい日差しを感じた時には、「背中があつたかいね。」「もうすぐ春が来るのかな。」「もうすぐ3月だもん。」などと春を待っている声も聞かれるようになる。 小学校の一日体験入学を経験し、小学校を見学したり小学校の先生の話や話を聞いたりして、子ども同士で小学校の話をしたり、ランドセルや文房具などの話をしたりして、就学への期待が膨らむようになる。 今までの園生活を振り返るような歌や、卒園（卒業）式にうたう歌などを歌い、昨年度の年長児が卒園（卒業）した時の様子を思い出したり、今度は自分たちの番だと張り切ったりする姿が見られる。 										
<p>(教育・養育)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年長児としての自覚をもち、見通しや目標をもって自分たちで活動を進め、充実感を味わう。 冬の自然現象の変化に気付いたり考えたり、春の訪れを感じたりして関心を深める。 小学校進学への関心や期待をもてるようにする。 一人一人の就学への期待や不安を受け止めながら、安定した生活が送れるようにする。 										
<p>経験させたい内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="240 801 284 920">健康な心と体</td> <td data-bbox="284 801 1294 920"> <ul style="list-style-type: none"> 友達と積極的に戸外で体を動かし、ルールを守って運動遊びを十分に楽しむ。 食事のマナーを守り、食事時間内で食べ終わるように見通しをもって食事をし、進んでなんでも食べる。 時間を意識したり、一日の流れの見通しをもったりして生活を進める。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 920 284 1039">人間関係</td> <td data-bbox="284 920 1294 1039"> <ul style="list-style-type: none"> 友達の得意なことや頑張っている姿を認め、刺激を受けながら意欲的に活動に取り組む。 異年齢児の友達と積極的にかかわり、思いやりの気持ちやいたわりの気持ちをもって、進んで世話をしたり一緒に遊んだりする。 友達と目的をもちつながりを実感して遊び、最後まで遊びに取り組む。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 1039 284 1158">環境</td> <td data-bbox="284 1039 1294 1158"> <ul style="list-style-type: none"> 小学校の体験入学に楽しんで参加したり、小学校について話したり聞いたり交流したりする中で、就学への関心を高める。 冬の身近な事象に関心をもち、変化や春が近づいてくことに気付いたり、取り入れて遊んだりする。 文字や数字、図形、量などに関心を深め、生活や遊びの中で使おうとする。 節分やひな祭りなどの行事を通して、由来を知ったり関心を深めたりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 1158 284 1254">命と自然</td> <td data-bbox="284 1158 1294 1254"> <ul style="list-style-type: none"> 友達との会話を楽しみ、気持ちが伝わっていく心地よさを味わう。 身の回りの出来事などを話題にし、保育者や友達と会話を楽しむ。 相手にわかるように話したり、相手の話の内容を理解し注意して聞いたりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 1254 284 1352">豊かな表現</td> <td data-bbox="284 1254 1294 1352"> <ul style="list-style-type: none"> 鬼の面やひな人形など、自分の作りたいもののイメージを膨らませて表現する。 自分の思いや感じたこと、心に残っていることなどを文章や絵で表現する。 歌詞の意味を知り、さまざまな歌の雰囲気を感じながら気持ちを込めてうたう。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 友達と積極的に戸外で体を動かし、ルールを守って運動遊びを十分に楽しむ。 食事のマナーを守り、食事時間内で食べ終わるように見通しをもって食事をし、進んでなんでも食べる。 時間を意識したり、一日の流れの見通しをもったりして生活を進める。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達の得意なことや頑張っている姿を認め、刺激を受けながら意欲的に活動に取り組む。 異年齢児の友達と積極的にかかわり、思いやりの気持ちやいたわりの気持ちをもって、進んで世話をしたり一緒に遊んだりする。 友達と目的をもちつながりを実感して遊び、最後まで遊びに取り組む。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の体験入学に楽しんで参加したり、小学校について話したり聞いたり交流したりする中で、就学への関心を高める。 冬の身近な事象に関心をもち、変化や春が近づいてくことに気付いたり、取り入れて遊んだりする。 文字や数字、図形、量などに関心を深め、生活や遊びの中で使おうとする。 節分やひな祭りなどの行事を通して、由来を知ったり関心を深めたりする。 	命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 友達との会話を楽しみ、気持ちが伝わっていく心地よさを味わう。 身の回りの出来事などを話題にし、保育者や友達と会話を楽しむ。 相手にわかるように話したり、相手の話の内容を理解し注意して聞いたりする。 	豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> 鬼の面やひな人形など、自分の作りたいもののイメージを膨らませて表現する。 自分の思いや感じたこと、心に残っていることなどを文章や絵で表現する。 歌詞の意味を知り、さまざまな歌の雰囲気を感じながら気持ちを込めてうたう。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> 友達と積極的に戸外で体を動かし、ルールを守って運動遊びを十分に楽しむ。 食事のマナーを守り、食事時間内で食べ終わるように見通しをもって食事をし、進んでなんでも食べる。 時間を意識したり、一日の流れの見通しをもったりして生活を進める。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達の得意なことや頑張っている姿を認め、刺激を受けながら意欲的に活動に取り組む。 異年齢児の友達と積極的にかかわり、思いやりの気持ちやいたわりの気持ちをもって、進んで世話をしたり一緒に遊んだりする。 友達と目的をもちつながりを実感して遊び、最後まで遊びに取り組む。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の体験入学に楽しんで参加したり、小学校について話したり聞いたり交流したりする中で、就学への関心を高める。 冬の身近な事象に関心をもち、変化や春が近づいてくことに気付いたり、取り入れて遊んだりする。 文字や数字、図形、量などに関心を深め、生活や遊びの中で使おうとする。 節分やひな祭りなどの行事を通して、由来を知ったり関心を深めたりする。 										
命と自然	<ul style="list-style-type: none"> 友達との会話を楽しみ、気持ちが伝わっていく心地よさを味わう。 身の回りの出来事などを話題にし、保育者や友達と会話を楽しむ。 相手にわかるように話したり、相手の話の内容を理解し注意して聞いたりする。 										
豊かな表現	<ul style="list-style-type: none"> 鬼の面やひな人形など、自分の作りたいもののイメージを膨らませて表現する。 自分の思いや感じたこと、心に残っていることなどを文章や絵で表現する。 歌詞の意味を知り、さまざまな歌の雰囲気を感じながら気持ちを込めてうたう。 										
<p>環境構成と援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食事のマナーについて話し合う機会をもち、意識して食事ができるように見守る。また、苦手な食材にも挑戦できるように励ましたり、頑張り方を認めたりして自信につなげていく。 天気の良い日には、戸外で今まで遊んできた鬼ごっこやドッチボールなどを思いきり楽しめるよう、遊びの場や時間をできるだけ確保し、仲間やクラスで体を思いきり動かして遊ぶ充実感を味わえるようにする。 見通しをもって自分たちで活動を進めたいように、カレンダーや時計などの視覚物を用意する。 活発な子どもや発言力の強い子どもの思いだけが優先されないよう、一人一人の思いや考えが仲間の中で互いに理解されるように配慮する。 就学に向けての期待や不安を受け止めながら、卒園（卒業）までの時間を大切に、一人一人の子どもが力を発揮して遊んでいること（頑張っていることなど）を伝え合い、遊びを深めたり、園生活を振り返りながら、仲間意識をもって生活したり遊んだりする活動を計画する。 節分やひな祭りなどの伝承行事について、絵本や紙芝居などを使ってわかりやすく由来を伝える。 雪や氷など冬の自然現象やウメやフキノトウの開花など春の訪れを感じる事象などに保育者が目を向け、気付いたことを子ども同士が伝え合っているような機会をもつ。 考えたことや感じたことを言葉でわかりやすく伝えようとしている姿を認めたり、友達の話をじっくり聞いたり、友達の話を聞いてから話すことを待たせたりしている姿を認めたりする。 鬼の面やひな人形作りをする中で、それぞれの子どもがイメージを膨らませて楽しんで作ることができるように必要な材料や素材を準備し、工夫して作っている姿や豊かな発想を認めたり共感したりしていく。思うように作業が進みにくい子どもには、発想が膨らむような声かけをしたり、思いを汲み取ったりしながら、取り組めるように援助する。 園生活の中で楽しんでできたことや心に残っていることなどを表現する活動を計画する。園生活の楽しかった思い出のイメージを具体化できるように声を掛け、絵に描くきっかけを作る。 										
<p>(小学校等との連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザなどの感染症の流行状況をボードなどで知らせ、家庭でも手洗いやうがいの励行をしてもらい、健康に過ごせるよう協力をお願いする。 小学校の体験入学に参加し、入学への期待を膨らませる機会にする。また、初めての入学を不安に感じている保護者には、具体的な学校の様子や準備について知らせる機会を設けると共に、就学を控えて不安定になっている子どもの姿を受け止め、過剰な期待などによる不安をもたせないようにする。 小学校就学に向けて、子どもたちが身の回りのことを自分でする習慣が身に付くよう、一人一人の生活の様子を家庭と伝え合ったり見直しをしてもらったりし、共通理解をしながら協力を求める。 										

5歳児 3月

<p>発達 こ ども の 主 な 特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドッジボールをしたり一輪車乗り挑戦したり仲間と一緒に自分の親しんだ遊びなどを繰り返し楽しむ姿が見られる。また、今までの好きな遊び(ひょうたん鬼、リレーなど)を異年齢児も交えながら、みんなで思いっきり楽しんでいる。 ・「ぼくたちがいなくなってもウサギやカメの当番を頼むよ。」などと言いながら、当番の仕事や年中児と一緒に取り組み、教える姿が見られる。 ・「もうちょっとで幼稚園とお別れじゃな。」と保育者や友達との別れをさみしく思ったり、残りわずかの日々を惜しんだりするようになる。「1年生になるの楽しみ。」と入学を楽しみにしている様子が見られる。反面、新しい生活に不安を感じている子どももいる。 ・卒園(卒業)式の準備が始まるにつれ、自信をもって行動したり、卒園式に向けて堂々とした表情で練習に取り組んだりする。 ・「チューリップの芽が出てきた。」「1年生になるころ咲くかなあ。」と草花の芽が出てきているのを見つけ、友達や保育者に伝えながら春の訪れを感じている。 ・お別れ会の準備にクラスで取り組み、「したとき~したことがあったなあ。」「プールでみんな顔付けができたなあ。」「とんどの時に灰が高く上がったなあ。」など、楽しかったことや心に残ったことをみんなで伝え合いながら1年間を振り返り、絵や言葉で表現しようとする。 										
<p>(教育・ 養護) ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力を十分に発揮し友達と協力しながら、いろいろな活動を積極的に進め、園生活を思う存分楽しむ。 ・就学への期待をもち、自信をもって生活する。 ・春の訪れを感じながら、自分たちが成長した喜びを味わう。 ・健康で安全な生活環境の中で、一人一人の成長を認め、心身ともに安定した園生活を送れるようにする。 										
<p>経験 させ たい 内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="229 622 277 763">健康な心と体</td> <td data-bbox="277 622 1323 763"> <ul style="list-style-type: none"> ・健康や安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、自信をもって生活する。 ・友達と誘い合って、今まで楽しんできた遊びを思う存分する。 ・自分たちの成長を保育者や友達と共に喜ぶ。 ・園生活に見通しを持ち、自分たちで遊びや生活を進めていく。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="229 763 277 931">人間関係</td> <td data-bbox="277 763 1323 931"> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に過ごす日を大切にしながら、友達との関係を深め、互いに認め合いながら活動し、充実感を味わう。 ・当番活動を年中児と一緒にしながら、当番の仕事や教え引き継ぎをする。 ・異年齢児に親しみや思いやりの気持ちをもって、かかわりを深める。 ・大きくなった喜びを感じ、身近な人々に感謝の気持ちをもつ。 ・自分でよいこと悪いことを判断し、行動しようとする。 ・卒園式(卒業式)に参加し、成長した喜びやお世話になった人に感謝の気持ちをもつ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="229 931 277 1048">環境</td> <td data-bbox="277 931 1323 1048"> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の生活に関心をもち、就学を楽しみにして待つ。 ・日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気付き春の訪れを感じる。 ・感謝の気持ちをもち、自分たちが生活してきた保育室や遊具、自分の持ち物をきれいに片付ける。 ・ひな祭りの行事に参加し、伝統行事を楽しむ。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="229 1048 277 1167">命と自然</td> <td data-bbox="277 1048 1323 1167"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えたことや感じたことを相手にわかるようにはっきりと話す。 ・相手の話の内容がわかり、話を最後まで聞く。 ・身近な人たちへ自分の言葉で、感謝の気持ちを伝える。 ・卒業、卒園を前に、楽しかったことや就学への期待などをみんなに伝え合う。 ・身近にある文字や数字、時間に関心を持ち、読んだり書いたり使ったりする。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="229 1167 277 1301">豊かな情操と表現</td> <td data-bbox="277 1167 1323 1301"> <ul style="list-style-type: none"> ・卒園(卒業)製作やお別れ会に必要なものを、考えを出し合いながら、友達と協力して作り上げる。 ・友達と気持ちを合わせてお別れの言葉を言ったり、きれいな声で歌ったりする。 </td> </tr> </table>	健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、自信をもって生活する。 ・友達と誘い合って、今まで楽しんできた遊びを思う存分する。 ・自分たちの成長を保育者や友達と共に喜ぶ。 ・園生活に見通しを持ち、自分たちで遊びや生活を進めていく。 	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に過ごす日を大切にしながら、友達との関係を深め、互いに認め合いながら活動し、充実感を味わう。 ・当番活動を年中児と一緒にしながら、当番の仕事や教え引き継ぎをする。 ・異年齢児に親しみや思いやりの気持ちをもって、かかわりを深める。 ・大きくなった喜びを感じ、身近な人々に感謝の気持ちをもつ。 ・自分でよいこと悪いことを判断し、行動しようとする。 ・卒園式(卒業式)に参加し、成長した喜びやお世話になった人に感謝の気持ちをもつ。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の生活に関心をもち、就学を楽しみにして待つ。 ・日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気付き春の訪れを感じる。 ・感謝の気持ちをもち、自分たちが生活してきた保育室や遊具、自分の持ち物をきれいに片付ける。 ・ひな祭りの行事に参加し、伝統行事を楽しむ。 	命と自然	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えたことや感じたことを相手にわかるようにはっきりと話す。 ・相手の話の内容がわかり、話を最後まで聞く。 ・身近な人たちへ自分の言葉で、感謝の気持ちを伝える。 ・卒業、卒園を前に、楽しかったことや就学への期待などをみんなに伝え合う。 ・身近にある文字や数字、時間に関心を持ち、読んだり書いたり使ったりする。 	豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園(卒業)製作やお別れ会に必要なものを、考えを出し合いながら、友達と協力して作り上げる。 ・友達と気持ちを合わせてお別れの言葉を言ったり、きれいな声で歌ったりする。
健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、自信をもって生活する。 ・友達と誘い合って、今まで楽しんできた遊びを思う存分する。 ・自分たちの成長を保育者や友達と共に喜ぶ。 ・園生活に見通しを持ち、自分たちで遊びや生活を進めていく。 										
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に過ごす日を大切にしながら、友達との関係を深め、互いに認め合いながら活動し、充実感を味わう。 ・当番活動を年中児と一緒にしながら、当番の仕事や教え引き継ぎをする。 ・異年齢児に親しみや思いやりの気持ちをもって、かかわりを深める。 ・大きくなった喜びを感じ、身近な人々に感謝の気持ちをもつ。 ・自分でよいこと悪いことを判断し、行動しようとする。 ・卒園式(卒業式)に参加し、成長した喜びやお世話になった人に感謝の気持ちをもつ。 										
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の生活に関心をもち、就学を楽しみにして待つ。 ・日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気付き春の訪れを感じる。 ・感謝の気持ちをもち、自分たちが生活してきた保育室や遊具、自分の持ち物をきれいに片付ける。 ・ひな祭りの行事に参加し、伝統行事を楽しむ。 										
命と自然	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えたことや感じたことを相手にわかるようにはっきりと話す。 ・相手の話の内容がわかり、話を最後まで聞く。 ・身近な人たちへ自分の言葉で、感謝の気持ちを伝える。 ・卒業、卒園を前に、楽しかったことや就学への期待などをみんなに伝え合う。 ・身近にある文字や数字、時間に関心を持ち、読んだり書いたり使ったりする。 										
豊かな情操と表現	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園(卒業)製作やお別れ会に必要なものを、考えを出し合いながら、友達と協力して作り上げる。 ・友達と気持ちを合わせてお別れの言葉を言ったり、きれいな声で歌ったりする。 										
<p>環境 構成 と 援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがい、排泄の始末、衣服の調節など身につけているかどうか一人一人確認し、必要に応じて適切なアドバイスをしながら、主体的に生活を進められるようにする。 ・今まで楽しんできた遊びを友達と存分にできるように、遊びに必要な用具や遊具などを子どもと一緒に用意する。保育者は遊びに加わり楽しい時間を共有する。また、友達とのつながりを深める。 ・園生活を振り返り、思い出の話をすることで、一人一人の思いに共感し、成長を喜び合ったりお世話になった人への感謝の気持ちをもったりできるようにする。 ・小学校入学への期待が膨らんでいる子どもの話を聞き、うれしい気持ちを受け止める。不安に思っている子どもへは、気持ちを受け止めながら、不安感が薄らぐように援助する。 ・お別れ会、散歩、会食など、異年齢児と一緒に楽しいひとときが過ごせるように計画する。思い出になるように内容を子どもと一緒に計画する。子どもから生まれた発想や遊びを大切に、友達と協力して楽しくできるような内容にする。年下の友達を思いやる姿や楽しくかかわる姿を認め、年長児としての自信が高まるようにする。 ・お別れ会などの行事を通して、自分たちが世話になった身近な人々に対して感謝の気持ちがもてるようにする。 ・カレンダーや時計を見ながら、見通しをもち、時間を意識した生活に心がける。一人一人が自主的に行動する姿を認める。 ・日差しの暖かさや動き始めた虫などから春の訪れを感じられるよう、散歩に出かけるなど、戸外で遊ぶ機会を作っていく。 ・桜の芽吹きや花壇のチューリップと一緒に見ながら、子ども一人一人の発見や感動を受け止め、共感していく。 ・卒園(卒業)製作をしたり保育室の清掃や整理をしたりして、卒園に向けて気持ちを高めていく。 ・雛人形や桃の花を飾り、伝統行事に触れられるような環境を作り、興味や関心がもてるようにする。 ・お別れ会や卒業に向けて、友達と心をひとつにして歌ったり、思い出の言葉などを一緒に考えたりする。また、一人一人が自覚をもって取り組み、参加して達成感を味わい、自信につながるようにしていく。 										
<p>(家庭・ 地域との 連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が身につけているか、家庭と共に確かめ合い、就学を迎えられるようにする。 ・保護者には、就学前に子どもと一緒に通学路を歩きながら、危険な場所、横断歩道の有無や渡り方などに気をつけて学校まで安全に歩けるように準備してもらおう。 ・参観日や行事、便りを通して、園生活を振り返りながら、子どもの成長の姿を具体的に知らせ、保護者と共に子どもたちの成長を喜び合い、親子共々安心して就学を迎えられるようにしていく。 ・小学校、学童クラブ、児童館などと連絡を取り、見学したり、体験や交流ができる機会を持ち、入学を楽しみに待てるようにする。 ・保護者や地域の方に卒園(卒業)式に参加してもらい、子どもの育ちを共に喜び合ったり園生活への理解や協力に対し感謝の気持ちを伝えたりする。 ・各小学校へ入学予定児に必要な引き継ぎをし、子どものなめらかな移行につながるようにする。 										